

びぶりおてか



同志社大学図書館報 No. 11. 1972. 2. 1

署名本雑話

住谷悦治

総長

わたくしの所蔵本の中には幾冊か珍らしい著名な著者の署名本がある。むかしと言っても大正の末年のことであるが、神戸大学出身の林純平君という「大阪夕刊新聞」の文化部の若い記者がいて、大変頭のいい交際家で関西の各大学の多数の教授や文化人たちと懇意で有望なジャーナリストであったが、昭和13年に「関西学界展望」という書物を1冊書いただけで、大東亜戦争になるとともに行方不明になってしまった。彼は佐々木惣一博士夫妻の仲介で京大のF教授のお嬢さんと結婚して仕合わせであったけれど郷里朝鮮へ帰ってから全く消息が絶えてしまったのであった。

神戸に住んでいたころ、彼の家を訪ねたことがあるが、書斎の一棚には、彼への贈呈本とか著者の署名本など数十冊もギッシリと並べてあった。こういう署名本だけを一つの本棚にまとめておくのは一つの趣味としてでも悪くはないな、と感じたのであったし、わたくしも相当の数の署名本とか、いわゆる献呈本を所有しているので、一つ特別のそうした書棚をつくってみようかな、とその時フト思ったが、とうとうその後数十年経ってもそのことは実現しないで、書斎のあっち

こち上下左右にバラバラに好き勝手なところに並べてある。いざそのどれかを思い出して取り出そうとすると多少の時間がかかるというわけである。時には全然忘れてしまっていることさえある。その著者や贈呈してくれた友人に申しわけないと思うことがしばしばある。

わたくしは購入した書物には年月日や姓名や何か感想を書きこむ癖があるが、先日実に意外なことがあった。ある日突然書留小包が届いたのを見ると立命館大学教授岩井忠熊さんからのもので、いそいでほどいてみると、「高山樗牛全集」博文館版の第3巻「史論及史伝」であった。その中に教授の名刺に「朝鮮会館でお話し申し上げた書物です。私の手にあるべきものでございませぬから、お返し申し上げます。おもて表紙見開きをご覧ください。光の角度によっては、大へん見にくいとございます一岩井忠熊。住谷悦治先生」と記してあった。驚いたことには、これを透かして見ると墨でまさに私の筆跡で「大正6年夏養蚕に手伝ったため父より与へられた15円の中を割きて求之。仙台第2高等学校卒業記念。大正7年7月6日夜、住谷悦治」と書いてある。わたくしは旧制2高時代に大先輩の文豪高山樗牛の名文に魅せられ傾倒して、あの分量の全集全部を通読した覚えがあり、全集本も二種類所持していたが、この博文館縮冊本第三巻がどこへ紛失したのか欠本のまま数十年間を経過していた。それがどういう経路で、古本屋に渡り、しかも岩井教授がどこで探し求めて入手されたかは不明だけれど、幸いに岩井教授が、この本がわたくしの愛蔵本に違いないと信じて、わたくしに贈呈して下さいだったのであった。書物を愛する同志の厚情を涙ぐましく感謝している。わたくしは岩井教授には一見の識はあるがとくに親しく交際していたわけではない。しかしわたくしの学生時代からのこの愛蔵本をお贈り下さった学者的床しさにままったく頭を垂れること久しくした。

わたくしは清見潟の竜華寺の樗牛の墓にはいく度か詣でたが、今度詣でるときは、この「第三巻」の再びわが書齋に整備されたことと岩井教授のご厚意を感謝して報告するつもりである。わたくしは自分の著書には必ず署名して贈呈することにしているが、過去何十冊かの署名贈呈本はいまどのような運命に翻弄されているかしら。贈呈したその方々の書齋の一角に飾られてあるならば嬉しいなとひそかに思っているわけである。

というのは、わたくしは例えば河上肇先生の署名雑誌を古本市場で見つけたし、古くは中村敬宇先生へ、浮田和民先生が謹んで贈呈した「商政標準」（明治19年初版本）という稀観本を古本屋で入手したり、成瀬無極先生へ贈呈したある弟子の苦心の大著「ゲーテ論」も古本屋から出た。幸徳秋水の贈呈本「基督教抹殺論」は所持しているが、達筆の署名「パンの略取」はC・S研究会へ渡した。（秋水の嶽南より夫人為子への詳細な手紙を所持しているので署名本は割愛した。）現存の大家著名の先生方の署名本を古本市場で見たが、あまり気持のいい話ではない。萩原朔太郎の名著「月に吠える」が朔太郎から、わたくしの親友青年歌人河原侃二君への署名本が、河原君が貧乏したとき蔵書を一括して古本屋へ売り飛ばした中に交っていたのが、偶然にも室生犀星の手に渡ったことから、犀星が妙に勘ぐって河原君が萩原朔太郎とこのように親しかったということで、文壇への出世のためとヒドイ誤解をして、犀星が不愉快に思ったとか怒ったとかで、河原君のやがて出版さるべき詩集への序文を取り返したという妙ないきさつがあった。河原君はソナなケチな人間ではない。生涯、おどろくべき貧困にも堪えぬいてきた名を求めぬ立派な青年歌人であり、詩人であった。わたくしは、このことがあっていらい、室生犀星というエライ有名な詩人の詩は読まないことにしている。署名本というものは、おかしな運命をひきおこすものである。朔太郎は河原君やわたくしらの中学のすぐの先輩でそのころは、署名本などは、容易く貰えた間柄であったのだ。

社会科学とくに経済学に関する文献目録 (関連分野も含む)について

今回は経済学について取りあげましたが、膨大な内外の二次文献の内、入門的、代表的、そしてできるだけ邦文で本館所蔵のものである事を頭に置いて選びました。

〔Ⅰ〕 社会科学に関するもの

1. 社会科学の名著 大河内一男編 毎日新聞社 昭和30 (旧016.3; O2)
これから社会科学を学ぼうとする人々にとって、どのような古典的名著があるかという問いに答えてくれる119点についての格好の解題書である。
2. 社会科学文献解説 大阪市立大学経済研究所 日本評論社 昭22—昭28 (旧016.3; O-2 本館, 商学部v.3.6—10, 経済学部v.6.8-9 新028.3; S大学院v.7.8)
全10巻。社会科学関係書誌として代表的なもの。収録期間は昭和20年9月から27年6月まで。10巻で終了だが、各巻共前半で主要主題毎の文献解題を行ない、後半で文献目録(単行本及び雑誌論文)を載せている。現在は文献目録だけが雑誌「経済評論」(新P330.1; K19)巻末に毎月連載されている。

〔Ⅱ〕 経済学全般に関するもの

3. 経済学のすすめ 伊東光晴等著 筑摩書房 昭43 (新330.7; I 自由閲覧室)
初学者用。前半に「経済学を学ぶために」で必読書を紹介し、後半に「経済学を築いた人々」を載せている。
4. 経済学習ハンドブック 日本評論社編 昭38 (本館になし)
月刊「経済セミナー」(新P330.1; K14) (日本評論社)誌上に発表された諸論文をもとに、新に加筆と新稿を加えてまとめたもの。第1部経済学はどういう学問か、第2部各分野ごとの学習法、第3部経済学学習のプラン、第4部経済学基本文献案内からなる。
なお月刊「経済セミナー」では毎年5・6月号に於て、誌上あるいは別冊を設け、初めて経済学を学ぶ人にとって有用な記事を載せている。
5. 経済学ガイドブック 増田四郎等編 東洋経済新報社 昭46 (新330.3; K10 自由閲覧室)
入門者にも研究者にも最良のガイド。体系的な文献解題・文献目録。総55章があり、各章は (1)解説、(2)基本文献解題(総約350点)、(3)参考文献目録(約3300点)から構成されている。
6. 経済学文献大鑑 大阪商科大学経済研究所編 昭9—昭14 (旧016.34; O)
全4巻の大冊。収録期間は昭8—昭11。第1巻財政、第2・3巻貨幣・金融、第4巻商工。日本及び外国の単行書・雑誌論文(学術・実務)を網羅した目録。
7. 経済学研究の栞 一橋大学新聞編 春秋社 昭28 (旧340.7; H(合本))
経済学説史・経済政策・西洋経済史・東洋経済史の4

篇に分ち、多くの人が分担して詳説している。

8. 日本経済分析文献索引 一橋大学経済研究所日本経済統計文献センター(新028.33; H)
この索引は明治以降の日本経済の実証的分析を目的とした文献を載せ、単行本・双書は目次まで載せている。
9. 経済学二次文献総目録 経済資料協議会編 有斐閣 昭46 (新028.33; K 本館 大学院)
所謂書誌の書誌。383点の二次文献を載せ、内容は主題別・個人別・経済学一般の書誌目録、雑誌目録、索引誌、展示図書目録、研究ガイド、等からなる。

〔Ⅲ〕 各主題別に関するもの

(A) 経済学思想

10. 福沢諭吉とその門下書誌 丸山信編著 慶応通信 昭45 (新027.38; F)
第1部福沢諭吉の著作(162点)及び主要な福沢研究文献(1300余点)、第2部門下生の著作と略歴から構成されている。
11. 河上肇博士文献志 天野敬太郎編著 日本評論社 昭40 (新027.38; K, 旧012.3; K)
著書目録(113点)については解題されている。ほか論文随筆目録、雑篇目録、論争目録、河上肇博士関係文献目録等が載っている。
12. 本邦アダム・スミス文献 一目録および解題—アダム・スミスの会編 弘文堂 昭30 (旧012.34; S)
主要文献30数点に関して一流学者が解題している。これは明治2年から昭和27年までのアダム・スミス関係文献の年代順目録である。
13. Bibliography of the Classical Economics. by Keitarô Amano The Science of Council of Japan 1961—64 (新028.311; A)
全5巻。第1巻アダム・スミスとマルサス、第2巻はリカードウ、第3巻はミル、第4巻は英国経済学、第5巻は概観に関する欧・和文の文献目録。古典経済学に関する全世界の著作・研究書・論文を収録する書誌。
14. マルサス文献目録 関西大学経済学会資料室(関西大学経済論集第7巻第6号抜刷) 昭32 (旧012.3M2)
第1部マルサスの著作、第2部マルサス関係文献からなり、昭和31年ごろまでに出版された単行書、雑誌論文を収録している。
15. マルクス・エンゲルス著作解題 歴史科学研究所編 黄土社 昭24 (旧016.31; R)
著作解題、書簡概観、年譜、著作年表、索引で構成。
16. マックス・ウェーバー文献目録 馬場明男等編 エルガ 昭41 (新027.38; W 本館 社会学科 宗教部)

ウェーバーの著作年代順に欧文文献目録(1889—1964)に227点, Weber 関係の邦文文献目録(明39—昭39)に著書雑誌論文その他約1200余点が収録されている。

17. 日本マックス・ヴェーバー書誌 天野敬太郎著 新泉社 昭44 (新027.38;W-2)
昭和43年12月末現在の邦文文献を1417点収録。

18. 世界資本主義発達史文献解題 大塚金之助著 昭7 (日本資本主義発達史講座第4部の中) (旧349.1; I3)
所謂「原始的蓄積時代」から「一般的危険の時代」に至る資本主義の歴史に沿って文献を解説している。

19. 日本社会主義文献第1輯 大原社会問題研究所編 同人社書店 昭4 (旧016.31;O)

明治15年から大正3年に至る邦文の社会主義文献を発行年代順に排列したもの。上篇単行本(宣言書及びチラシ等を含む),下篇定期刊行物から成り,巻末に索引付。

20. 日本社会主義文献解説 一明治維新から大太平洋戦争まで 渡部義通・塩田庄兵衛著 大月書店 昭33 (旧016.31;W)

時代を5期に分け,各期の冒頭にその期間概観があり,巻末に「日本社会主義文献略年表」と人名と文献の索引がある。社会主義文献の代表的解題書と言える。

(B) 経済史

21. 経済史学入門 井上幸治・入交好修編 広文社 昭41 (新332.01; I 自由閲覧室)

代表的入門書。研究の現段階,着眼点,研究調査の方法なども説明し,主要な必読書,参考文献を数多くあげている。多くの視点を体系的にまとめあげ,初学者にはもちろん,研究者にとっても有用な書である。

22. 経済史年鑑 3冊 日本経済史研究会編 (新028.332;K)

23. 経済史文献 2冊 日本経済史研究所編 (新028.332;K2)

24. 経済史文献解題 11冊 23と同所編 (新028.332;K3)
22 23 24いずれも日本評論新社発行で,昭和26年からの年刊もの。編者も名称も異なるが,実際は同じ・日本・東洋・西洋経済史に関する邦文の文献を網羅的に収録し,それぞれに簡単な解説を加えたもの。

25. 日本経済史文献 6冊 本庄栄治郎著 日本評論社 昭30—昭44 (新028.332;H2 参考図書室)

日本経済史に関しては,これに尽きると言って良い程に社会科学全般と歴史を含めた最も包括的な文献目録。明治から昭和42年までのものを収録。巻末に地方史誌文献,諸団体史一覧,誌名一覧,書名索引付。尚「日本経済史文献」(旧016.349;H)「日本経済史新文献」(旧016.349;H-2)と同一内容。

26. 西洋経済史講座 5巻 史料文献解題 大塚久雄等編 岩波書店 昭37 (新332.3;S 本館 大学院)

封建制から資本主義への移行に関する史料・研究文献の解題と目録だが,収録範囲は広く,約2300の文献を収録している。和洋主要専門誌解題もある。

(C) 経済政策・計画

27. 経済計画文献目録 一特に長期計画を中心に一 国立国会図書館編 昭37—昭42 (新028.333;K)

資本主義国,社会主義国を含む経済計画に関する文献目録。収録されている文献数は和文文献が約1600点,欧文文献が約2000点。但し戦前のは単行本に限定。

28. 地域経済文献目録 日本産業構造研究所編 大明堂

- 昭42 (新028.33;N)

国土計画に関する文献目録。昭和30年以降の文献が主要なもの。1部日本編(1377点収録),2部外国編(1092点)に分れていて,1・2部とも理論の章と実態の章に分れている。外国編については英独仏語の文献のみ。

(D) 金融・財政

29. A Bibliography of finance 増井光蔵 啓業社 昭10 (旧016.34;M2)

収録期間は実に15世紀にさかのぼって1933年までに渡る大著,英仏独米各国の財政学関係文献で,単行本から主要な雑誌論文,辞典中の関係項目,官行物を収録。

30. 銀行史および金融機関史目録 日本金融史文献目録 金融経済研究所編 昭35 (旧016.345;K2)

第2次大戦終了時から昭和33年末までの間に,我が国で公表され,明治初期より大戦終了時頃までの日本の金融事情を研究対象とした和文文献を収録。

31. 信託関係文献目録 住友信託銀行信託研究会 昭35 (旧016.345;S)

昭和33年1月までの単行書と雑誌論文を収録。概論,法律関係,経済関係,業務関係,辞典の5項目に大別。

32. 証券関係主要雑誌記事索引 一昭和20~昭和41一 証券制度研究会編 千倉書房 昭44 (新028.338;S)

昭和20年-昭和41年までの国内逐次刊行物140誌に掲載された証券及びこれに関連のある主要論文記事約9000件を収録。

33. Money, Interest, and Prices. Don Patinkin 著 訳書「貨幣・利子および価格」(貞子展生訳 勁草書房 昭44) (新337.1;P-1f 本館,大学院,経済学部)

後半 483p-635p にかけて「補論と文献研究」を設け,原典に沿いながら詳説し,いわば貨幣理論の学説史と言えるもの。巻末「参照文献表」(639p-660p)付

(E) 統計学

34. 統計学総覧 一統計文献の解題目録一 総理府統計局 図書館編 昭25 (旧016.33;S2-3)

明治から昭和24年12月までの間刊行された和文の統計研究書と単行図書掲載の論文を収録した解題目録。付録に「最近3ヶ年間の統計学文献目録」がある。

35. Bibliography of non parametric statistics : 1867—1960, by I. Richard Savage 1962 約3000点収録

36. Bibliography of statistical literature : 1940—1958 by Marice G. Kendall 1968 (新028.35;K 経済学部)

(D) 経営・会計

37. 経営の名著 2冊 坂本藤良著 経林書房 昭37 (旧016.343;S2 本館 商学部 社会学科)

入門者にとって最良のガイドブックである。1巻 実務編,2巻理論編からなる詳しい解題書。巻末付録に経営書総目録が付いている。

38. 経営学の学び方 山城章著 白桃書房 昭38 (旧343;Y2-6b)

12講に分け,経営学について概説しつつ文献をあげ,解題・説明している。親かな経営学の案内書である。

39. 会計学の学び方 染谷恭次郎著 白桃書房 昭47 (新336.9;S19-2 自由閲覧室 商学部)

初学者にも,研究者にも有用な書。会計学全般の内容について概略しつつ,各章毎に数多くの文献を紹介し,説明している。

40. 会計学文献目録大集 中央経済社編 昭44 (新028.336;C)

大学研究機関誌から約2300項目,一般誌から約15000項目,単行本約1200点を収録し,重要文献の大半を網羅している。

特殊文庫(その6)

三宅文庫

1918(大正7)年、(旧)大学令が公布されて従来の(旧)専門学校令によった同志社大学は1920(大正9)年4月を期して新たにこの大学令による大学となって、いわゆる『大学昇格』が実現するのであるが、その一つの要件である図書館の充実については外形的には新図書館の建設として、その第1期工書の書庫がすでに1915(大正4)年に完成し、その第2期工事である本館舎(現在の図書館本館)も1920(大正9)年3月に竣工したのである。そのような時期に丁度相前後して、その年の2月27日に設置され、図書館の内容充実の一つである蔵書の増加充実にならざるを以て考えられるものが、ここに紹介する三宅文庫である。

この文庫は校友(卒業生)であり当時、常務理事として、また資産管理委員をも兼ねて総長事務取扱中村榮助翁をたすけて困難な同志社学園全般の経営に尽力していた三宅利平氏(明治26年、普通学校卒業)が寄附した資金によって、それまでから図書館内に寄託されていた滝本誠一氏所蔵の経済学関係洋書1,370冊を一括購入したものであって、その出資者の名をとって『三宅文庫』となづけられたものである。

旧蔵者滝本誠一氏は日本経済史の開拓者としてあまりにも有名な経済史家であるが、同志社大学へは1914(大正3)年に教授として赴任し、1920(大正9)年8月まで在任、その間、政治経済学部経済科(現在の経済学部)の主任として、また1917(大正6)年9月から1919(大正8)年1月までは図書館長(館長制度実施後の初代館長)として、研究・教育のかたわら本学の学校行政の面にも尽力し、辞任後は慶応義塾大学教授に転じた。その日本経済史および日本経済思想史に関する数多の業績は枚挙にいとまがないが、なかでも『日本経済双書』『続日本経済双書』『日本経済典籍考』『日本経済学説の要領』『日本経済史』『日本経済大典』などを主著とすることができよう。

この三宅文庫は当初から法学部(もとの政治経済学部)の政経研究室に保管され教職員学生生徒の利用に供せられたもので、その点では図書館の直接管理のもとで運用されたものではないが、当時の記録では図書館所蔵の特殊文庫の一つとして設置されたものとしていて、形式的には全学の図書が図書館の管理のもとにあったことがうかがわれる。そののち現在に至るまでそのほとんどが経済学部研究室に保管されているが、そのうちの一部数十冊が図書館に移されている。それらは経済学関係以外の洋書で、19世紀中期以降20世紀初期までの英書を主とし、そのなかにはイギリスの哲学者ボザンケットが序文を書いているルソーの『社会契約論』の英文版(第2版)すなわち“The social contract ; or principles of political right, by Jean Jacques Rousseau, tr. with on historical and critical introd. and notes by Henry J. Tozer, with a preface by Bernard Bosanquet. 2nd ed. (rev.) Lond., Swan Sonnenschein, 1898.”や“Lives of Simon Lord Lovat, and Duncan Forbes, of culloden; from original sources. Lond., Chapman and Hall, 1847.”などがある。これらの図書は特殊文庫として別置されてはいないで、一般の図書とともに混架されているが、図書館所蔵のものに関してはカード式目録によって検索できるように配慮されている。

第三、図書館建築は経費の都合に依り徐々其工程を進めたるが本年三月に至り漸く竣成を告げたるを以て室内の設備は未だ完了せざるも不日開館式を執行するとせり。新學年開始と共に本社建築物に偉觀を添ふるに至りたるは其寄附者山本唯三郎氏に謝せざるべからず、而して本年度に於て理事三宅利平氏は、本図書館に受託中なる滝本誠一氏所有経済圖書千三百七十冊の購入資金を寄附せられたるを特記すべし。凡そ學問研究の府にありて図書館の充實は其最も必要なるものにして新大學設立認可の一要件が其點にあるを見てもその忽諸にすべからざるを知るべし。然るに本館の藏書は未だ五萬に達せず、早稻田、慶應の二大學に劣る數等なり。今幸にして図書館の外型は整ひたるを以て竿頭一步その内容の充實を企圖せざるべからず。

大正8年度同志社年度報告総長報告重要事項
ノ三(P, 2)

実例を中心とした

資料のさがしかた -2-

学生諸君の質問はきわめて多岐にわたりますが、知っておりさえすれば自分で解決できることも沢山あります。また、同じような質問もよくあります。とくに新聞や雑誌に関する質問にそういうことがよくあります。今回はこうしたものを中心に紹介することにします。

I. 新聞に関する質問

〔質問1〕

1月15日の「毎日」の朝刊を見たいのですが図書館にあるでしょうか。

回答 あります。新聞も普通の本と同じように目録で調べて図書請求票に新聞名と何月何日かを明記すれば係員が持ってきます。ただし、新聞や雑誌の場合目録が普通の本とは別になっていますから注意して下さい。

〔質問2〕

昨年6月の「朝日」と「日経」をみたいのですがどうしたらよいでしょうか。

回答〔質問1〕の場合と同じですが、新聞の場合は1カ月毎に翌月下旬に縮刷版が発行されるのでこの場合はそれを利用すると便利です。とくに2カ月以上にわたって新聞を調べる場合は縮刷版が便利です。また、縮刷版には目次がついていますから特定の記事をさがすのにとくに役立ちます。ただし、請求するときに「縮刷版」と必ず明記して下さい。

この二つの質問は毎日何回となく繰り返される質問です。この際新聞について全般的に紹介しておきます。

- ◇当日の新聞……有隣館閲覧室前の新聞展示場に朝刊は午前9時、夕刊は午後6時半頃だします。
- ◇現物保存……展示のすんだ新聞は書庫に1年間保存されます。請求すればいつでもみることができます。ただし、新聞の現物は1度に1カ月分までしか請求することができません。
- ◇縮刷版……翌月下旬ごろ発行されます。書庫に保存していますから、普通の本と同じように図書請求票で請求して下さい。縮刷版は一度に3冊（3カ月）までみることができますが、すべて東京都版ですので近畿地方の記事や広告などをみたい場合には不便でも現物の新聞で調べなければなりません。

◇主要新聞の所蔵内容（いつからあるか）

朝日	明治13年8月3日～同16年12月28日、 明治23年6月8日～現在まで（欠号多し）
毎日	明治23年6月1日～同18年12月31日、 昭和25年1月1日～現在まで（欠号多し）
読売	昭和27年4月1日～現在まで（欠号少しあり）
京都	昭和25年1月1日～現在まで（欠号あり）
日出（京都の前身）	明治36年3月1日～同38年4月30日、 大正4年3月1日～同年6月30日、 大正5年3月1日～同6年3月31日、 大正6年7月1日～同年8月31日
日経	昭和28年1月～現在まで

ただし、上記のうち古いものは縮刷版ではなく現物を製本して保存しています。以上のようにいろいろありますがから目的に応じて適切に利用して下さい。

II. 雑誌に関する質問

〔質問3〕

「英語研究」ありますか。

回答 雑誌室に最新号があります。もしそれ以前のものが必要なら、雑誌目録で調べて、請求記号、誌名、巻号数を明記してカウンターで請求して下さい。

〔質問4〕

「法曹時報」ありますか。

回答 雑誌室にはありませんが書庫にあります。雑誌目録をみて請求して下さい。

〔質問5〕

“Economic Journal”は図書館にありますか。もし図書館にない場合、同志社のどこかにないでしょうか。

回答 図書館にはありませんが、「同志社大学雑誌新聞

目録」をみると、経済学部研究室と商学部研究室にあることがわかります。

〔質問6〕

京大の「経済論叢」に鯉川虎三氏がどんな論文を書いているか調べたいのですがどうしたらいいでしょうか。

回答 「経済論叢」には1巻から100巻(1915~1967)までの総目録があります。この総目録は、分類目録、執筆者別目録、巻号別目録からなっており、どのような場合でもさがせるようになっていますから、それを利用して下さい。

〔質問7〕

昨年の冬か春頃の「エコノミスト」に「青年労働者の新しい職業意識」がのっているようですが……。

回答 「エコノミスト」は3カ月毎に索引をのせています。昨年3月30日号の索引をみると、1月26日号のっていることがわかります。

以上の例でもわかるように、雑誌にはいろいろの利用のしかたがあり、それらをしてしておくで大変役にたちますから簡単にその他のことも含めてまとめておきます。

◇雑誌室にはよく利用される雑誌の最新号がおいであります。また、最近のバックナンバーがよく利用されるものはバックナンバーも1年分おいであります。ただ〔質問4〕の「法曹時報」の例のように雑誌室にはおいでない雑誌もいろいろありますから注意して下さい。

◇雑誌室においでないものやバックナンバーがみたい場合には目録で調べて請求して下さい。ただし、雑誌や新聞は、目録が普通の本とは別の「雑誌目録」になっていて普通の本の目録にははいっていませんから充分注意して下さい。

◇雑誌目録にはいっていない未整理の雑誌もありますから、目録で調べ、ない場合でも一応係員にたずねてみて下さい。

◇図書館だけでなく同志社大学のどこにどんな雑誌があるかを調べる〔質問5〕のような場合には「同志社大学雑誌新聞目録」がありますからそれを利用して下さい。この目録には、同志社大学のすべての雑誌新聞が収録されており、どこに何号からあるか、欠号がある場合には欠号も記載されています。

◇特定の雑誌について調べる場合にはその雑誌の総目録とか索引を利用すると便利ですが、必ずしもそれがあるとは限りません。総目録や索引があるかないか、またある場合でもなにのっているかを調べるには天野敬太郎編「雑誌総目次索引集覧」が便利です。また短期の索引として、半年とか年に1回とか一定の期間毎に総目次をのせる雑誌も沢山ありますからそれも利用できます。

◇公害問題のように特定主題についての記事や論文を調べるには、その主題に関する文献リストをさがして利用するのが便利です。主題文献リストがない場合には戦後23年以後のものについては、国立国会図書館発行の「雑誌記事索引、月刊」があります。

以上のほかにもいろいろな場合がありますからわからない

ことがあればいつでもどしどし係員に聞いて下さい。

Ⅲ、参考図書室で調査できる質問

〔質問8〕

旅行の費用、ユースホステルの所在地について調査したいのですが……。

回答 「旅程と費用」を見れば日本全国どこのことでもわかります。

〔質問9〕

テンブラ、スゴロク、ブリキの語源について調べたい。

回答 「角川外来語辞典」を引けばわかります。

〔質問10〕

川端康成の作品で外国語に翻訳されているものは……。

回答 「文芸年鑑」を調べて下さい。

〔質問11〕

日本の海岸線の総延長はどれだけか調べたいのですが……。

回答 「日本統計年鑑」でわかります。なお、これにはわが国の主要な統計がのっています。

〔質問12〕

パキスタンの政体と公用語は……。

回答 「朝日年鑑」「毎日年鑑」等主要新聞社の年鑑に出ています。

〔質問13〕

イタイイタイ病患者数は……。

回答 〔質問12〕と同じように主要新聞社の年鑑でわかります。大抵の年鑑には、記事の索引がのっており、こういった年鑑類でずいぶんいろいろなことがわかりますから、一度念入りに見て下さい。

〔質問14〕

大英博物館の設立年と館長名を調べたい。

回答 “The World of Learning” をみればわかります。この本には、世界の主要な大学、研究機関、学術団体、図書館、美術館、博物館等について、その設立年、機構、学長・所長・会長・館長名等が書いてあります。

〔質問15〕

京都了徳寺の「大根だき」は何月何日に行なわれますか。

回答 「日本祭礼行事々典」をみればこういったことはほとんどみなわかります。

〔質問16〕

特許関係の法律を調べたいのですが……。

回答 六法全書をみて下さい。

以上のような調査ができるようになっているのが隣館閲覧室の「参考図書室」です。ここには、百科事典、人名辞典、各専門分野の事典、語学関係辞書類、地図、統計資料、その他基礎資料がそろえてあります。例にはだしませんが理工関係も沢山あります。この参考図書室で或る程度まではたいい調査できるようになっていますから、まずここで調べてみてどうしてもわからない場合に係員に聞くようにして下さい。

昭和46年度

教員推薦図書一覽

各学部教員各位から下記の通り図書について推薦がありましたので、ご紹介いたします。

下記リストは、日本十進分類法により分類排列し、同一分類内は書名アルファベット順にいたしました。また、図書の記載については、書名、編著者、訳者、発行所、発行年の順に並べました。なお、既に図書館で所蔵している図書については、各記入の最後に請求記号を付しました。現在、所蔵していない図書については、いずれも購入予定でありますので、近く閲覧に供することができますと存じます。

《総記・一般》

古狂言台本の発達に
関しての書誌的研究
池田廣司著 風間書房 1967
(新028.912; I)

日本思想大系 全67巻
岩波 (新081; N2)

湯川秀樹自選集 全5巻
朝日新聞社 1971
(新081.6; Y2)

《哲学・思想》

アウグスティヌス「神の国」
茂泉昭男著 教団出版局 1968

アウグスティヌス形而上学研究
—アウグスティヌスにおけるパ
ウロ書翰と新プラトン主義—
清水正照著 錦正社 1968
(新132.171; S6)

アウグスティヌス倫理思想の研究
茂泉昭男著 日本基督教団出版
局 1971 (新132.171; S8)

ベルグソン全集 全9巻
白水社 1965—66
(新135.7; B-3)

Dialogues of A.N. Whitehead
L. Price 著 Mentor Book
1964

道徳と宗教の二源泉
ベルグソン著 岩波

風土 —人間学的考察—
和辻哲郎著 岩波 1964
(新121.9; W-4)

外国思想の受容と日本 —思想的考
察—

森田康之助著 学術書出版会
1970 (新121; M2)

現代思想 上下(岩波全書)
清水幾太郎著 岩波 1966
(新309.02; S)

現代の実存と倫理
ポール・ラムゼイ著 武 邦保
駒城鎮一訳 世界思想社 1970
(新194.8; R2-2a)

悲劇の誕生(ニーチェ全集2)
理想社 1963 (新134.922; N)

十七世紀の思想的風土(名著翻訳双書)
B.ウィレ著 深瀬基寛訳
創文社 1958 (旧194; W)

神の沈黙
寺田建比古著 筑摩書房 1968

柏木義円集
伊谷隆一編 未来社 1970
(新121.99; K3)

近代日本思想史の基礎知識
橋川又三等著 有斐閣 1971

人間であること
時実利彦著 岩波

人間不平等起原論
ルソー著 岩波

日本近代化と宗教倫理 —日本近世宗
教論—
R.N.ベラー著 堀 一郎
池田 昭訳 未来社 1966
(新160.21; B)

日本倫理思想史 上下(和辻哲郎全集
13,14) 岩波 1961
(新121.9; W-5)

ピューリタニズムの倫理思想

大木英夫著 新教出版社 1966

ラッセル—外界世界の知識
(世界の名著)

B.ラッセル著 中央公論社
1971

リズムの本質

L.クラークス著 杉浦 実訳
みすず書房 1971
(新141.22; K2)

ロックにおける人間と社会

平井俊彦著 ミネルヴァ書房
1964 (旧194.3; H)

サルトル全集

人文書院 (新135.9; S-5)

職業の倫理

尾高邦雄著 中央公論社 1970
(新153; 0)

宗教とは何か(宗教論集1)

西谷啓治著 創文社 1961
(旧210.1; N2)

Think on these things.

J. Krishnamurti 著 Harper &
Row 1964

テイヤール・ド・シャルダン著作集

みすず書房 (新135.9; T-20)

トマス・アキナス研究 —法と倫理
と宗教的現実—

沢田和夫著 南窓社 1969
(新132.263; S)

トマス・アキナス哲学の研究

稲垣良典著 創文社 1970
(新132.263; 12-2)

山鹿素行集・吉田松陰集

村上敏治著 玉川大学出版所

<p>弓と禪 オイゲン・ヘリゲル著 稲富・上田訳 福村書店 1966</p>	<p>現代神学の潮流 全7冊 新教出版社 (新194.08; G)</p>	<p>中世の秋 ホイジンガー著 創文社 1965</p>
<p>《心理》</p>	<p>科学と宗教の斗争 ホワイト著 岩波 1939</p> <p>キリスト教思想における存在論の問題 有賀鉄太郎著 創文社 1969 (新194.01; A)</p>	<p>中世社会の研究 松本新八郎著 東大出版会 1967</p> <p>中世的世界の形成 石母田 正著 東京大学出版会 1969 (旧462; I 6)</p>
<p>フロイド選集 全17巻 日本教文社 1952—60 (新145.9; F 2-11)</p>	<p>キリスト教と禪体験 トマス・マートン著 池本・中田訳 エンデルレ書店 1969</p>	<p>英国近代精神の胎動 斎藤美洲著 研究社 1966 (新233.05; S)</p>
<p>異常心理学 (岩波全書) 村上 仁著 1952 (旧147; M3)</p>	<p>教会史概説 カール・ホイシ著 荒井 献加賀美久夫共訳 新教出版社 1966 (新197.01; H)</p>	<p>フランス現代史 全2巻 アレグザンダー・ワース著 野口名隆 高坂正堯訳 みすず書房 1958—59 (旧936.8; W2)</p>
<p>岩波小辞典 心理学 第2版 宮城音弥編 岩波 1970 (新140.3; I-la)</p>	<p>教会史概論 レーヴェニヒ著 赤木善光訳 日本基督教団出版局</p>	<p>フランス革命 全3巻 マチエ著 岩波</p>
<p>児童心理学 マッセン著 岩波</p>	<p>旧約聖書概論 高橋 虔 山崎 享著 日本基督教団出版局 1969</p>	<p>フランス革命の知的起源 上下 D, モルネ著 坂田太郎 山田九朗監訳 勁草書房 1969—71 (新235.061; M3)</p>
<p>基礎心理学 アドコック著 誠信書房</p>	<p>Metamorphoses. 2巻 (The Loeb classical library, 42-43) Ovidius Naso, Publius 著 William Heinemann 1960-64 (新992.1; O)</p>	<p>現代歴史学の課題 一新しい歴史学を学ぶために— 歴史学研究会等編 永原慶二 山口啓二監修 青木書店 1971 (新201; G 2)</p>
<p>心の話 宮城音弥訳 タイムライフ社</p> <p>The Psychology of career. D. E. Super 著 Harper 1957</p>	<p>日本キリスト教史 海老沢有道 大内三郎共著 日本基督教団出版局 1970 (新197.1; E 2-2)</p>	<p>現代史序説 バクラフ著 岩波 1971</p>
<p>精神分析ノート 小此木啓吾著 日本教文社 1967</p>	<p>再洗礼派 一宗教改革時代のラディカリストたち— 出村 彰著 日本基督教団出版局</p>	<p>A History of Europe. H. A. L. Fisher 著 Arnold</p>
<p>心理テスト入門 堀内・岩井著</p>	<p>聖書に見る動物の世界 橋本重郎著 同志社大学住谷篠部奨学金出版会 1971 (新482; H)</p>	<p>岩波講座 世界歴史 全30巻 岩波 (新208; I)</p>
<p>心理学辞典 國原太郎, 柿崎祐一, 本吉良治 監修 ミネルヴァ書房 1971 (新140.3; S 2)</p>	<p>スイス宗教改革史研究 出村 彰著 日本基督教団出版局 1971</p>	<p>古代中世の古文書演習 新居英次著 吉川弘文館 1970</p>
<p>心理学の歴史 ルシュラン著 白水社</p>	<p>《歴史》</p>	<p>古文書学概論 勝峯月溪著 目黒書店 1930</p>
<p>相談心理学 沢田康輔編 朝倉書店 1957</p>	<p>アンシアン・レジーム メティヴィエ著 白水社 1965</p>	<p>講座アメリカの文化 全6巻 別巻1 大橋健三郎 加藤秀俊 斎藤真編 南雲堂 (新253; K 2)</p>
<p>Vocational Psychology. Johno, Cristes 著 1969</p>	<p>中世文化の基調 林屋辰三郎著 東京大学出版会 1953 (旧914; H 5)</p>	<p>マックスヴェーバーと古代史研究 内田芳明著 岩波 1970 (新230.3; W)</p>
<p>《キリスト教》</p>	<p>The New generation in Meiji, Japan. Kenneth B. Pyle 著 Stanford Univ. 1969</p>	<p>The New generation in Meiji, Japan. Kenneth B. Pyle 著 Stanford Univ. 1969</p>
<p>Christian converts and social protest in Meiji Japan. Irwin Scheiner 著 California Univ. 1970</p>	<p>日本古文書学 中村直勝著 角川書店 1971</p>	<p>日本古文書学 中村直勝著 角川書店 1971</p>

<p>日本人の中国観 安藤彦太郎著 勁草書房 1971 (新210.18; A)</p> <p>日本史研究入門 III 井上光貞 永原慶二著 東京大 学出版会 1969(新210.1; I-4)</p> <p>増補日清戦争 —その政治的・外交的 観察— 信夫清三郎著 南窓社 1970 (新210.65; S)</p> <p>歴史の名著・外国人篇 山口啓二 黒田俊雄監修 校倉 書房 1970 (新204; R)</p> <p>歴史の名著・日本人篇 山口啓二 黒田俊雄監修 校倉 書房 1971 (新204; R)</p> <p>歴史とは何か 林建太郎編 至文堂 1966 (新204; H)</p> <p>産業史3 (体系日本史叢書12) 古島敏雄著 山川出版社 1966 (新210.08; T2)</p> <p>トインビーとの対話 未来を生きる トインビー著 毎日新聞社 1971</p> <p>テューダ・ヒューマニズム研究序説 植村雅彦著 創文社 1967 (新233.051; U)</p> <p>埋れた古代文明 シルヴァバーク著 三浦一郎訳 法政大学出版局 1969</p> <p>ヴァイマル共和国成立史 ローゼンベルク著 みすず書房</p>	<p>ロバート・オウエン論集 —ロバート・ オウエン生誕二百年記念— 家の光協会 1971 (新289.3; O8-3)</p> <p>サミュエル・ゴンパーズ自伝 上 下 S. ゴンパーズ自伝刊行会訳 日本読書協会 1969 (新289.3; G5-1a)</p> <p>シーニュ I. II M. ポンティ著 みすず書房 1970</p> <p>Titania; the biography of Isak Dinesen. Parmenia Migel 著 Random House 1967</p> <p>徳富蘇峰 早川喜代次著 徳富蘇峰伝記編 纂会 1968</p> <p style="text-align: center;">《社会科学一般》</p> <p>アジアを見直す 川喜田一郎著 日経新聞 1968</p> <p>新しい宗教改革 ポール・グッドマン著 片桐ユ ズル訳 紀伊国屋 1971 (新302.53; G)</p> <p>ドイツ社会民主主義史 上 下 F. メーリング著 足利末男等 訳 ミネルヴァ書房 1968 (新309.4; M-1a)</p> <p>現代アメリカを支配するもの 陸井三郎訳 毎日新聞社</p> <p>反文明の世界 深作光真著 三一書房 1971</p> <p>イギリス革命の思想構造 浜林正夫著 未来社 1966 (新309.023; H2)</p> <p>近代日本思想史大系 全8巻 宮沢俊義 大河内一男編 有斐 閣 1968 (新309.021; K4)</p> <p>近代社会思想の源流 —トマス・モア 「ユートピア」の分析— (松山医科大学研究叢書) 伊達 功著 ミネルヴァ書房 1970 (新309.2; D)</p> <p>子ども白書 日本子どもを守る会 1970</p>	<p>日本民族の起源 岡 正雄等著 平凡社 1966 (新389.1; N)</p> <p>歴史と階級意識 ルカーチ著 平井訳 未来社</p> <p>ローザとマルクス主義 ルカーチ著 平井訳 ミネルヴ ァ書房</p> <p>生活古典叢書 全8巻 光生館 (新308; S4)</p> <p>社会思想小史 水田 洋著 ミネルヴァ書房</p> <p>社会思想史 出口勇蔵著 筑摩書房</p> <p>社会思想史 城塚 登編 有斐閣</p> <p>社会思想史概論 高島・水田・平田共著 岩波</p> <p style="text-align: center;">《政 治》</p> <p>部落の歴史と解放運動 新版 部落問題研究所 1966 (新316.4; B-10)</p> <p>ドイツ現代政治史 飯田収治等著 ミネルヴァ書房</p> <p>フランスの政治思想 メイヤー著 岩波 1963</p> <p>現代外交の分析 —情報・政策決定・ 外交交渉— 坂野正高著 東京大学出版会 1971 (新319.1; B3)</p> <p>現代行政国家論 手島 孝著 勁草書房 1969 (新317.1; T-2)</p> <p>現代行政学 吉富重夫著 勁草書房 1967 (新317.1; Y2)</p> <p>現代政治学 松下圭一著 東京大学出版会 1968 (新311.1; M10)</p> <p>現代政治学入門 篠原 一 永井陽之助編 有斐 閣 1965 (新311.1; S)</p>
---	---	--

<p>行政学 足立忠夫著 日本評論社 1971 (新317.1:A)</p> <p>行政学概論 上 辻 清明著 東京大学出版会 1967 (新317.1:T2)</p> <p>行政学講義案 長浜政寿著 有信堂</p> <p>行政学入門 加藤一昭等著 有斐閣</p> <p>イギリス議会政治の発達 中村英勝著 至文堂</p> <p>イギリスの国家構造 ハーヴェイ著 北西 允訳 合同出版 1960</p> <p>国家と法 マルクス エンゲルス著 平野義太郎編 大月書店 1971</p> <p>公務員制度 鶴飼信成編 勁草書房</p> <p>明治前半期のナショナリズム 坂田吉雄編 未来社 1968</p> <p>明治前期政治史の研究 一明治軍隊の 成立と明治国家の完成一 梅溪 昇著 未来社 1963 (旧419.1:U3)</p> <p>ナショナリズムの発展 E. H. カー著 みすず書房 1952</p> <p>新版日本官僚制の研究 辻 清明著 東京大学出版会 1969 (新312.1:T3)</p> <p>日本の政治文化 石田 雄著 東京大学出版会 1970</p> <p>Political ideas. David Thomson 著 Penguin 1970</p> <p>政治 一人と統一 (UP選書) 阿部 齊 有賀 弘 斉藤 真著 東京大学出版会 1967 (新311.1:A7)</p> <p>政治権力と人間の自由 フランク・ノイマン著 内山等 訳 河出新社 1971</p> <p>政治思想小史 (社会科学選書 16) 今井仙一著 ミネルヴァ書房 1959 (旧410.9:I)</p>	<p>政治哲学序説 今井仙一著 清水弘文堂 1970 (新311.1:I2)</p> <p>政治と文化 (UP選書 27) 石田 雄著 東京大学出版会 1969 (新310.4:I3)</p> <p>政治学原論序説 小林丈児著 青木書店 1967 (新311.1:K4)</p> <p>政治学研究 田畑 忍著 三和書房 1970</p> <p>政治学入門 徳本正彦等著 法律文化社</p> <p>増訂 政治学新講 猪木正道著 有信堂</p> <p>政治的なものの概念 C. シュミット著 田中・原田 訳 未来社 1971</p> <p style="text-align: center;">《 法 律 》</p> <p>別冊ジュリスト 我妻 栄編 有斐閣 (新P320.1:B)</p> <p>文献研究日本の法社会学 一法社会学 論争一 藤田 勇 江守五夫編 日本評 論社 1969 (新321.3:F)</p> <p>英国行政法の研究 山本正太郎著 弘文堂 1969 (新323.993:Y2)</p> <p>演習 民法一総則・物権一 遠藤・川井・西原編 青林書院 1971</p> <p>夫妻の法律 太田武男著 有斐閣 1968 (新324.6:O-5)</p> <p>フランス行政訴訟論 一越権訴訟の形 成と行政行為の統制一 (神戸法学 双書9) 阿部泰隆著 神戸大学研究双書 刊行会 1971 (新323.993:A8)</p> <p>不当労働行為論 (共同研究労働法Ⅱ) 本多淳亮等著 法律文化社 1969 (新328.63:F)</p>	<p>学習・法学小辞典 天野和夫編 日本評論社</p> <p>現代法学入門 一法の観念一 D・ロイド著 川島武宜 六本佳平共訳 日本評論社 1968 (新321.1:L-1a)</p> <p>現代法思想の潮流 一二十世紀の法思 想家たち一 矢崎光圀編 法律文化社 1967 (新321.2:Y)</p> <p>現代刑法学の課題 中山研一著 日本評論社 1970 (新326.01:N2)</p> <p>現代国際法 小田 滋 石本泰雄 寺沢 一編 有斐閣 1971 (新329.01:O3)</p> <p>現代の離婚問題 太田武男編 有斐閣 1970 (新324.6:O-6)</p> <p>現代法と市民 (岩波講座現代法8) 加藤一郎編 1966 (新320.8:I)</p> <p>行政手続法概説 中村彌三次著 自治日報社 1971 (新323.9:N3)</p> <p>判例演習：刑法総論 平野・福田・大塚編 有斐閣 1969</p> <p>法の変革の理論 平野義太郎著 法律文化社</p> <p>法の一般理論とマルクス主義 バッシュカーニス著 稲子恒夫訳 日本評論社 1968 (新321.1:P3)</p> <p>法の常識 渡辺洋三編 有斐閣 1967 (新321:W-2)</p> <p>法の支配と行政法 杉村敏正著 有斐閣</p> <p>法と社会 (中公新書) 碧海純一著</p> <p>法学 一現代生活と法律一 大隅健一郎編 有信堂 1964 (新321:O)</p> <p>法学概論 山本桂一編 有信堂 1968 (新321:Y2-2)</p>
---	---	--

<p>法学入門 末川 博編 有斐閣 1967 (新321:S-4)</p> <p>法令全書 複製版 内閣官報局 (新320.91:H)</p> <p>法律 (岩波新書) 末川 博著</p> <p>法律思想史概説 小野清一郎著 一粒社</p> <p>法律学基礎 100 講 天野和夫編 日本評論社</p> <p>法社会学 藤田・江守編 日本評論社</p> <p>法社会学方法論序説 (学術選書) 江守五夫著 法律文化社 1962 (旧451:E6)</p> <p>法社会学における法の存在構造 川島武宜著 日本評論社 1950 (旧451:K15)</p> <p>法社会学の現代的課題 一川島武宜教授選暦記念1一 潮見俊隆 渡辺洋三編 岩波 1971 (新321.3:U2)</p> <p>法社会学の課題 戒能通孝等著 法律文化社 1951</p> <p>法社会学と法解釈学 (東京大学社会科学研究所研究双書14) 渡辺洋三著 岩波 1963 (新321:W)</p> <p>法思想史講義 阿南成一編 青林書院新社 1970 (新321.23:A)</p> <p>ILO条約・勸告集 第3版 労働省編 労働行政研究所 1964 (新329.88:R)</p> <p>International labour law. Istvan Szaszy著 Sijthoff 1968</p> <p>岩波小辞典 法律 第3版 戒能通孝編 1969 (新320.3:I3)</p> <p>自治法と土地法 柳瀬良幹著 有信堂 1969 (新323.92:Y)</p>	<p>科学としての法律学 新版 川島武宜著 弘文堂 1964 (新321.1:K2)</p> <p>家族法判例百選 加藤一郎 太田武男共編 有斐閣 1966</p> <p>刑法講義 一総論一 佐伯千仞著 有斐閣 1968 (新326:S2)</p> <p>刑法綱要総論 団藤重光著 創文社 1967 (新326:D3)</p> <p>刑法の基礎(東大社会科学叢書20) 平野龍一著 東京大学出版会 1966 (新326.01:H3)</p> <p>刑事責任の基礎 一意思の自由と責任能力一 大谷 實著 成文堂 1968 (新326.01:02)</p> <p>権利のための闘争 イエーリング著 岩波 1950</p> <p>近代日本法思想史 I・II (近代日本思想史大系) 野田良之等編 有斐閣</p> <p>近代法における債権の優越的地位 我妻 栄著 有斐閣</p> <p>近代法の基礎構造 加古祐二郎著 恒藤 恭・沼田 稲次郎編 日本評論社 1964 (新321.1:K)</p> <p>国際判例研究 II 横田喜三郎著 有斐閣 1970 (新329:Y)</p> <p>国際組織法 (法律学全書29) 高橋悠著 ミネルヴァ書房 1970 (新320.8:H6)</p> <p>国際法講義 田畑茂二郎著 有信堂 1970 (新329.01:T6)</p> <p>婚姻の届出 太田武男等著 有斐閣 1971</p> <p>婚姻法成立史序説 熊谷閑作著 酒井書店 1970 (新324.6:K7)</p>	<p>協同自治と団結の諸問題 日本労働法学会会員編 総合労働研究所 1972</p> <p>マックス・ウェーバーの法社会学 (学術選書) 石尾芳久著 法律文化社 1971 (新321.3:W2-2)</p> <p>祭りの法社会学 千葉正士著 弘文堂 1970 (新321.3:C)</p> <p>民法 (有斐閣双書) 遠藤浩等編 1970 (新324:M9)</p> <p>民法風土記 中川善之助著 日本評論社 1965 (新322.16:N2)</p> <p>民法講義 我妻 栄著 岩波 1965 (新324:W-3)</p> <p>民法論集 広中俊雄著 東京大学出版会 1971 (新324:H3)</p> <p>民法論集 星野英一著 有斐閣 1970 (新324:H2)</p> <p>民法成立過程と入会権 福島正夫 北条 浩著 宗文館書店</p> <p>民法総則 川島武宜著 1969</p> <p>日本の法学 日本評論社編 1968 (新321.21:N2)</p> <p>日本人の法意識 (岩波新書) 川島武宜著</p> <p>農村と基地の法社会学 (東京大学社会科学研究所研究叢書 15) 潮見俊隆著 岩波 1960 (旧450.4:U)</p> <p>親子の法律 太田武男 久貴忠彦著 有斐閣 1969 (新324.6:0-4)</p> <p>ラートブルフ著作集 東京大学出版会 (新320.8:R)</p>
---	---	--

労働基本権論 —戦後労働法史のイデオロギー的側面—
沼田稲次郎著 勁草書房 1969
(新328.62; N)

労働災害の法律相談 (法律相談シリーズ12)
有泉 亨編 有斐閣 1971
(新328.64; A4)

生活保護法の法社会学的研究
鈴木一郎著 勁草書房 1967
(新328.73; S2)

戦後の法学
潮見俊隆編 日本評論社
(新321; U)

社会保障法
荒木誠之著 ミネルヴァ書房
1971

社会事業法制概説 (社会福祉事業シリーズ4)
小川政克著 誠信書房 1964
(新328.73; O2)

私法の法社会学
高梨公之編 法律文化社 1962

司法権独立の歴史的考察 増補版
家永三郎著 日本評論社 1971
(新323.01; I3)

市民のための法律相談
谷口知平 石田喜久夫著 有斐閣 1971

親 族 法
我妻 栄著 有斐閣 1959

商業信用状論 増補版
伊澤孝平著 有斐閣 1965
(新328.14; I)

所有権法の理論
川島武宜著 岩波 1949
(旧453.3; K6)

相 続 法
中川善之助著 有斐閣 1959

ソビエト法理論史研究 1917—1938
—ロシア革命とマルクス主義法学方法論— (東京大学社会科学研究所研究叢書第27)
藤田 勇著 岩波 1968
(新321.23; F2)

《 経 済 》

分析経済学入門
辻村江太郎著 日本評論社
1970 (新331.7; T3)

フランス産業革命論
服部春彦著 未来社 1968
(新332.35; H)

現代経済学 —マクロ分析の理論—
上下
R.G.D.アレン著 新開陽一
渡部経彦訳 東洋経済新報社
1968 (新331.19; A-4a)

現代経済学 —価格分析の理論—
J.M.ヘンダースン R.E.ク
ォント著 小宮隆太郎訳
創文社 1967
(新331.19; H2-1a)

現代経済学への途
名和献三編 法律文化社 1968

現代の経済政策 上下
E.S.カーシェン等著 渡辺
経彦監訳 東洋経済新報社
1965—66 (新333; G2)

現代の経済学 1.2.3.
建元・渡辺編 日本経済新聞社
1970—1971

改訂版 現代国際経済理論
梅津和郎著 杉山書店 1972

現代ヨーロッパ経済論
梅津和郎著 ミネルヴァ書房
1972

現代資本主義
A.シオンフィールド著 海老
沢道進等訳 オックスフォード
大学出版局 1968
(新332.06; S3-1a)

一般経済政策論 —経済政策論の動向
と基本問題—
野尻武敏著 神戸大学研究双書
刊行会 1965 (新333; N2)

価値と資本 —経済理論の若干の基本
原理に関する研究— 全2巻
J.R.Hicks 著 安井琢磨
熊谷尚夫訳 岩波 1967
(新331.7; H6-2)

開発の戦略
アーサー ルイス著 雄渾社
1972 (新333.8; L3)

寡占論集
R.フリッシュ J.ヒックス
H.V.シュタッケンベルグ著
大和瀬 上原訳 至誠堂 1970

ケインズ—般理論の基礎 —一つの経
済原論—
川口 弘著 有斐閣 1971
(新331.7; K-16)

計量経済学 (岩波現代叢書)
L.クライン著 宮沢光一
中村 貢訳 1958
(旧341; K22-2a)

経済開発と計画
ベトウレイイス著 雄渾社
1970

経済危機 —どこへ行く—
灘波田春夫著 講談社

経済成長モデルと経済発展
飯田経夫著 アジア経済研究所
1971

経済成長と資源配分
嘉治元郎著 岩波

経済政策原理
W.オイケン著 大野忠男訳
勁草書房 1967 (新333; E2)

経済政策原理 —混合経済の理論—
熊谷尚夫著 岩波 1964
(新333; K4)

経済政策の原理 (経済政策 I)
加藤 寛等編 有斐閣 1971

経 済 史 学
角山 栄著 東洋経済新報社

経済体制論
加藤 寛著 東洋経済新報社
1971

経済体制論序説
野間俊成著 有斐閣 1968

ケネディ時代の経済 —ニューエコノ
ミックスの実験—
セイモア E.ハリス著 村松
増美訳 サイマル出版会 1968
(新333.0253; H-2)

<p>近代経済分析 —その発生過程と内容— W.フェルナー著 松代和郎訳 創文社 1965 (新331.19; F-2)</p> <p>近代経済学 全3巻 熊谷尚夫 大石泰彦編 有斐閣 1970 (新331; K16)</p> <p>国家と経済 灘波田春夫著 前野書店 1970</p> <p>国民所得理論 宮沢健一著 筑摩書房 1967</p> <p>国際貿易と経済成長 H.G.ジョンソン著 柴田 裕 訳 弘文堂 1970 (新333.6; J2-4)</p> <p>国際経済論と日本 中西市郎著 有斐閣 1961</p> <p>国際流動性論集 鈴木浩次編 東洋経済新報社 1964</p> <p>マクロ経済学 アティエ等著 公文・堀訳 学研 1971</p> <p>改訂新版 マクロ経済学 —国民所得 の測定・理論および安定政策— ダンバーグ マクドウガル著 大熊一郎 宇田川璋仁訳 好学 社 1970 (新331.19; D8-1a)</p> <p>ニュー・エコノミックスの理論 W.W.ヘラー著 間野・小林共 訳 ペリカン社 1969</p> <p>二重構造の分析 玉野井芳郎 内田忠夫編 東洋 経済新報社 1966</p> <p>日本経済分析の再検討 (現代の経済 と社会 第1集) 伊東光晴編 廣文社 1966 (新332.81; I-2)</p> <p>日本の経済発展 上下 W.W.ロックウッド著 中山伊知郎監訳 東洋経済新報 社 1958 (旧349.1; L-1a)</p> <p>日本経済の転換点 —労働の過剰から 不足へ— (数量経済学選書2) 南 亮進著 創文社 1970 (新332.81; M12)</p>	<p>日本経済の統計的分析 —内藤勝教授 還暦記念論文集— 木村健康 大内 力 宮沢光一編 岩波 1967 (新332.81; K10)</p> <p>日本近代経済形成史 高橋亀吉著 東洋経済新報社 1968 (新332.105; T)</p> <p>日本資本主義構造の研究 (専修大学 社会科学叢書1) 未来社 1968 (新332.81; S2)</p> <p>大塚久雄著作集 全10巻 岩波 1969—1970 (新332; O)</p> <p>リアルタイム J.マーチン著 北原安定訳 日本経営出版会 1968</p> <p>産業革命期の人びと チョロナー著 未来社</p> <p>産業構造論 (経済学全集 13) 篠原三代平著 筑摩書房 1966 (新330.8; K5)</p> <p>産業民主制論 ウェッブ夫妻著 高野岩三郎訳 法政大学出版局 1969</p> <p>生産と分配の新古典派理論 上下 C.E.ファークスン著 木村憲 二訳 日本評論社 1971 (新331.7; F4-2a)</p> <p>戦後日本の経済過程 —資本蓄積と景 気変動— 大島 清 榎本正敏著 東京大 学出版会 1968 (新332.106; 03)</p> <p>資本自由化と日本資本主義分析 杉本昭七著 汐文社 1967</p> <p>資本主義成立の研究 飯沼・富岡著 未来社</p> <p>資本と成長 1.2 J.R.ヒックス著 安井琢磨 福岡正夫訳 岩波 1970 (新331.82; H-1a)</p> <p>新国土計画論 —土地利用計画の 提唱— 宮沢 弘著 有斐閣 1968 (新333.91; M2)</p> <p>資本 成長 技術進歩 R.M.ソロー著 福岡正夫 神 谷伝造 川又邦雄編訳 竹内書 店 1970 (新331.7; S24-2b)</p>	<p>所得政策論争 G.P.シュルツ R.Z.アリバ ー編 金森 丸茂監訳 東洋経 済新報社 1968</p> <p>所得と分配 木村憲二著 日本評論社 1970 (新331.85; K3)</p> <p>宗教改革から産業革命へ —イギリス 近代社会経済史 1530—1780年— クリストファー・ヒル著 浜林正 夫訳 未来社 1970 (新332.33; H13)</p> <p>ソ連経済 アレク・ノーフ著 公文俊平訳 日本評論社 1967 (新332.838; N4)</p> <p>数量経済分析—成長をめぐる諸問題— (数量経済学選書1) 渡部経彦著 創文社 1970 (新331.19; W3)</p> <p>低開発国の経済 改訂版 H.ミント著 結城司郎次 木 村修三共訳 鹿島研究所出版会 1970 (新333.8; M3-1a)</p> <p>安井琢磨著作集 創文社 1971 (新330.8; Y)</p> <p style="text-align: center;">《 経 営 》</p> <p>Accounting for management control. C.T. Horngren 著 Prentice-Hall 1965</p> <p>新しい産業国家 ガルブレイス著 石川通達 鈴 木哲太郎 宮崎勇共訳 河出書 房新社 1968 (新335.3; G2-1a)</p> <p>直接原価計算 (アメリカ管理会計シリ ーズ 3) 染谷恭次郎監訳 日本生産性本 部 1968 (新336.8; A3)</p> <p>直接標準原価計算 久保田音二郎著 千倉書房</p>
---	--	---

<p>Cost accounting analysis and control. G. Shillinglaw 著 R.D. Grwin 1967</p> <p>原価管理会計 番場嘉一郎著 中央経済社 1968 (新336.85; B4)</p> <p>原価差異の分析 米国会計協会編 日本生産性本部 1967</p> <p>会計測定の基礎 一数学的・経済学的・行動学的探究一 井尻雄士著 東洋経済新報社 1968 (新336.9; I7)</p> <p>管理会計の基礎 (アメリカ管理会計シリーズ 16) W. B. マクファランド著 染谷恭次郎監訳 日本生産性本部 1967</p> <p>経営原価会計 ゴードン・シリングロー著 中垣昇等訳 日本生産性本部 1970 (新336.85; S-1a)</p> <p>経営労働論序説 古林喜楽著 ミネルヴァ書房 1967</p> <p>経営数学 (会計数理) 野沢考之助著 1971</p> <p>経営と経済学のための基礎統計学 全3巻 J. ニーター W. ワッサーマン 著 保田順三郎訳 ダイアモンド社 1964—65 (新336.1; N2)</p> <p>経営者資本主義の経済理論 ロビン・マリス著 大川 勉 森 重泰 沖田健吉訳 東洋経済新報社 1971 (新336; M11-1a)</p> <p>計数管理の基礎 井尻雄士著 岩波 1970</p> <p>Management accounting principle. R.N. Anthony 著 R.D. Grwin 1970</p> <p>日本中小企業の構造変動 清成忠男著 新評論 1970 (新335.35; K7)</p>	<p>オペレーションズ・リサーチ 一手法と例題一(現代経営科学シリーズ) サッシーニ等著 森口繁一監訳 紀伊国屋書店 1960</p> <p>オペレーションズ・リサーチ入門 上下 チャーチマン等著 森口繁一監訳 紀伊国屋書店 1958 (旧343.2; C2)</p> <p>オペレーションズ・リサーチ読本 刀松 薫著 日本評論社 1970</p> <p>生産計画と在庫管理 (現代経営科学シリーズ) J. F. マギー著 松田彦一等訳 紀伊国屋書店 1961</p> <p>損益分岐点分析 (アメリカ管理会計シリーズ2) 米国会計協会編 諸井 山口訳 日本生産性本部 1959</p> <p style="text-align: center;">《財政・金融》</p> <p>アメリカ経済の発展構造 向山 巖著 未来社 1966 (新337.953; M)</p> <p>安定・成長と財政(講座日本の財政3) 藤田 晴 牛島 正著 東洋経済新報社 1970</p> <p>Balance of payments year book. International Monetary Fund.</p> <p>ドル防衛白書 一自由世界経済におけるドル価値の堅持一 アメリカ財務省著 海老沢道雄 間野英雄 小沢 敏訳 べりかん社 1968 (新338.97; A6)</p> <p>ドルと国際通貨制度 A. H. ハンセン著 鈴木浩次訳 東洋経済新報社 1966 (新338.97; H3)</p> <p>現代国際投資論 一理論と現実一 中西市郎著 ダイアモンド社 1965 (新338.92; N)</p>	<p>インフレーションとドル危機 M. フリードマン著 新開陽一 訳 日本経済新聞社 1970 (新337.253; F-2)</p> <p>インフレーションと平価切上げ 波多野真著 ダイアモンド社 1971</p> <p>International financial statistics. International Monetary Fund.</p> <p>貨幣・利子および価格 一貨幣理論と価値理論の統合一 再版 D. パティンキン著 貞木展生 訳 勁草書房 1971 (新337.1; P-1b)</p> <p>価格変動とインフレーションの理論 J. D. ピッチフォード著 大住 栄治訳 勁草書房 1968 (新337.9; P-1a)</p> <p>経済成長の理論と計測 一東京経済研究センター主催第3回コンファレンス議事録一 稲田献一 内田忠夫編 岩波 1966 (新337.91; I)</p> <p>経済成長理論の展望 一東京経済研究センター主催第5回コンファレンス議事録一 筑井甚吉 村上泰亮編 岩波 1968 (新337.9; T6)</p> <p>経済成長論 荒 憲治郎著 岩波 1969 (新337.9; A4)</p> <p>経済成長論 森嶋通夫 伊藤史朗編 創文社 1970 (新337.9; M12-2)</p> <p>金とドルの危機 一新国際通貨制度の提案一 R. トリフィン著 村野 孝 小島 清監訳 勁草書房 1967 (新338.97; T3)</p> <p>金とSDR 一世界通貨の研究一改訂増補版 松村善太郎著 日本経済新聞社 1969 (新337.3; M4)</p> <p>国際金融論 (現代金融論選集) 三木邦男著 社団法人 金融財政事情研究会 1970 (新338.9; M6)</p>
---	---	--

<p>国際通貨ドルの研究 松村善太郎著 ダイヤモンド社 1964 (旧345.9; M2)</p> <p>国際通貨価値論 —60年代の国際通貨の動揺— 波多野 真著 弘文堂 1970 (新338.97; H5)</p> <p>国際通貨改革論 R.ハロッド著 堀江薫雄監訳 日本経済新聞社 1966 (新338.97; H2-1a)</p> <p>国際通貨制度入門 —歴史・現状・展望— R.トリフィン著 柴田 裕 松永嘉夫訳 ダイヤモンド社 1968 (新338.97; T3-2)</p> <p>国税のしくみ 西村民之助著 中央経済社 1971 (新345.21; N2-2)</p> <p>公共経済学 レイフ・ヨハンセン著 宇田川 璋仁訳 好学社 1970 (新341; J)</p> <p>日本の経済成長 —成長コンファレンスの報告と討論— (日本経済研究センター双書 8) 篠原三代平 藤野正三郎編 日本経済新聞社 1967 (新337.91; S2-3)</p> <p>日本財政の構造と特徴 佐藤 進著 東洋経済新報社 1966 (新342.1; S4)</p> <p>PPBSの基礎知識 金子太郎編 金融財政事情研究会 1969</p> <p>PPBSの理論と実際 金子太郎 加藤隆司共編 金融 財政事情研究会 1970</p> <p>PPBSの理論と手法 D.ノーズヴィック著 福島康人 訳 日本経済新聞社 1969 (新344; N)</p> <p>SDR 尾崎英二著 東洋経済新報社 1969</p> <p>成長理論 R.W.ソロー著 岩波 1971</p>	<p>戦後世界の経済過程 —ドル危機の解明— 大島 清編 東京大学出版会 1968 (新333.6; O-2)</p> <p>新外国為替論序説 足立 禎著 外国為替貿易研究 会 1969</p> <p>Staff paper. International Monetary Fund.</p> <p>The stages of economic growth ; a non-Communist manifesto. Rostow, W. W. 著 Cambridge Univ. Press 1964 (新337.9; R-3a)</p> <p>予 算 論 松野賢吾著 千倉書房 1969</p> <p>財政理論 —民主主義過程の財政学— ジェームズ M. ブキャナン著 山之内光躬 日向寺純雄訳 勤 草書房 1971 (新341; B-1a)</p> <p>財政支出の経済分析 貝塚啓明著 創文社 1971</p> <p>財政学 1 —財政の理論— 木下和夫 肥後和夫 大熊一郎 編 有斐閣 1970 (新341; K)</p> <p>財政学 2 —日本の財政— 木下和夫 肥後和夫 大熊一郎 編 有斐閣 1970 (新341; K)</p> <p style="text-align: center;">《社会・労働》</p> <p>安全・衛生・災害補償 佐藤 進著 総合労働 1969</p> <p>安全性の考え方 武谷三男著 岩波 1967 (新519.6; T4)</p> <p>Appraising vocational fitness. D. E. Super 著 Harper 1949</p> <p>新しい社会 E. H. カー著 清水幾太郎訳 岩波 1953 (旧304; C4)</p>	<p>部落問題の歴史的研究 藤谷俊雄著 部落問題研究所 1970 (新361.4; F4-2)</p> <p>部落をどう考えるか 東上高志著 部落問題研究所 1971</p> <p>賃 銀 大河内一男著 有斐閣 1970 (新366.42; O2)</p> <p>同和教育における学級経営 佐古田好一著 部落問題研究所 1971 (新378.9; S-2)</p> <p>同和教育の研究 増補版 小川太郎著 部落問題研究所 1968</p> <p>同和教育の全体像 東上高志著 汐文社 1969</p> <p>同和教育運動の歴史と理論 西 滋勝著 部落問題研究所 1971 (新378.9; N3)</p> <p>英国労働法理論史 片岡 昇著 有斐閣 1956 (旧325; K62-2)</p> <p>婦人労働 斉藤 一著 労研出版部 1969 (新366.9; R)</p> <p>福祉の思想 糸賀一雄著 日本放送出版協会 1968 (新369.021; I)</p> <p>現代の労働問題 藤本 武著 日本評論社 1971 (新366; F4)</p> <p>現代社会学 G. オシプフ著 佐野・石川・ 古城訳 青木書店 1971</p> <p>現代社会学と社会的現実 —ブルジョア社会学批判— 河村 望 宇津栄祐著 青木書 店 1971 (新361.2; K-2)</p> <p>変貌する労働環境 三浦豊彦著 労研出版部 1970 (新366.96; M)</p> <p>イギリス労働運動史 全3巻 (岩波 現代叢書) G. D. H. コール著 林 健太 郎等訳 岩波 1952-57 (旧325; C6-2a)</p>
---	--	--

<p>児童ケースワーク —子どもの福祉の ために— 大塚達雄等著 ミネルヴァ書房 1969 (新369.4; J)</p> <p>家庭事件の法社会学 湯沢雅彦著 岩波 1968 (新367.3; Y3)</p> <p>家庭と職業 ミュルダール著 大和訳 ミネ ルヴァ書房 1969</p> <p>企業と労使関係 藤田至孝 石田英夫著 筑摩書 房 1970</p> <p>子供の権利 シャザル著 清水訳 白水社 1960</p> <p>子どもの仕事 ミュラー著 平凡社 1971</p> <p>マックス・ウェーバーの社会学理論 青山秀夫著 岩波 1950 (旧300.9; W2)</p> <p>Man in a world at work H. Borow 著 Houghton Mifflin 1964</p> <p>Mental illness and social work. E. Heimler 著 Penguin 1967</p> <p>みんな同じ人間なのだ 奈良市同和教育研究会編 汐文 社 1965</p> <p>未来の衝撃 —激変する社会にどう対 応するか— A. トフラー著 徳山二郎訳 実業之日本社 1970 (新361.6; T3)</p> <p>年功的労使関係論 津田真徴著 ミネルヴァ書房 1968</p> <p>日本資本主義と部落問題 馬原鉄男著 部落問題研究所出 版部 1971 (新361.4; M21)</p> <p>日本資本主義と「家」制度 (東大社会 科学研究叢書 23) 福島正夫著 東京大学出版会 1967 (新367.3; F)</p>	<p>日本資本主義と労働問題 隅谷三喜男 小林謙一 兵藤 剣著 東京大学出版会 1967 (新366.021; S-2)</p> <p>Occupational information. C. L. Sharke 著 Prentice- Hall 1959</p> <p>パワー・エリート C. W. ミルズ著 鶴飼信成 綿貫譲治訳 東京大学出版会 1963. (新361.4; M3)</p> <p>Poverty in Britain and the reform of social security. A. B. Atkinson 著 Cambridge Univ. Press 1970</p> <p>労働時間・休憩・交替制 —その労働 科学的見解— (労働科学叢書 IV) 斎藤 一著 労働科学研究所出 版部 1954 (旧325; S15-2)</p> <p>労働白書 —労働経済の分析— 労働省労働統計調査部編 労働 法令協会 (新366.021; R)</p> <p>労働時間の理論と問題 内海義夫著 日本評論新社 1962</p> <p>労働科学序説 (新文化叢書) 内海義夫著 法律文化社 1954 (旧325; U8)</p> <p>労働科学読本 勝木新次著 労働科学研究所出 版部 1964</p> <p>労働基準法 有泉 享著 有斐閣 1970</p> <p>労働基準法 上下 労働省編 労務行政研究所 1971</p> <p>労働基準法 恒藤武二著 ミネルヴァ書房 1971</p> <p>労働組合 改訂版 大河内一男著 有斐閣 1970</p>	<p>労働組合 —理論と運動— 上下 レーニン著 大月書店 1970 (新366.6; L)</p> <p>労働組合運動史 改訂版 上下 ウェッブ夫妻著 高野岩三郎訳 明治文献 1968</p> <p>労働組合法の生成と変転 山中篤太郎著 同文館 1928 (旧1325; Y3)</p> <p>労働災害と日本の労働法 桑原昌宏著 法津文化社 1971</p> <p>労働市場 (リーディングス・日本経 済論) 西川俊作編 日本経済新聞社 1971 (新366.21; N2)</p> <p>労使関係研究会報告書 日本労働協会 1970</p> <p>災害・リハビリテーション心理学 (産 業心理学講座 4) 辻村泰男編 朝倉書店 1967 (新366.94; S2)</p> <p>産業民主制論 シドニー・ウェッブ ピアトリ ス・ウェッブ共著 高野岩三郎 訳 同人社書店 1927 (旧1325; W2-2)</p> <p>産業心理学からみた労働と人間 狩野広之著 誠信書房 1965 (新366.94; K)</p> <p>成人用 なかま 奈良県部落解放研究会 1971</p> <p>生活保護 —制度と其のあり方— 明山和夫著 ミネルヴァ書房 1967</p> <p>社会主義賃金の理論 海道 進著 ミネルヴァ書房 1970</p> <p>社会哲学の復権 徳永 恂著 せりか書房 1968 (新361.1; T2)</p> <p>社会学的機能主義の研究 佐藤 勉著 恒星社厚生閣 1971 (新361.16; S)</p> <p>新社会福祉行政 岸野駿太著 良書普及会 1970 (新369.1; K3)</p>
---	--	---

職業指導研究セミナー報告書 1969
日本職業指導協会 1969

集団の一般理論
清水盛光著 岩波 1971
(新361.4; S23)

Social casework.
Noel Timms 著 Routledge
and Kegan Paul 1970

Social casework and adminis-
tration.
Anthony Forder 著 Faber
& Faber 1966

総合社会学の構想
新明正道著 恒星社厚生閣
1968 (新361; S12-2)

《教 育》

中学校・高等学校進路指導の手びき
〔職業指導主事編〕
文部省編 実業之日本社 1963

外国の社会教育施設
古木弘造編著 光文書院 1965

現代教育の思想と構造
堀尾輝久著 岩波 1970

He aims of education, other
essays.
A. N. Whitehead 著
Ernest Benn 1966

ほんとうの教育者はと問われて
朝日新聞社編 朝日新聞社
1970

井上毅の教育政策
海後宗臣編 東京大学出版会
1968 (新373.1; I-2)

Introduction to life-long
education.
Paul Lengrand 著 UNESCO
1970

実践進路指導講座 4巻
増田幸一監修 実業之日本社
1971

笠間の教育
笠間小学校著 部落問題研究所
1969

家庭の教育 全4冊
勝田守一著 岩波

これからの教育 一同和教育読本にん
げん—
大阪市教育委員会著 大阪市
教育委員会社会教育部 1971

高等学校進路指導の手びき〔ホーム
ーム担任編〕
文部省著 実業之日本社 1962

教育と教育学
勝田守一著 岩波 1970
(新371; K6-3)

人間像と教育・その実践
上田 薫編 明治図書 1969
(新371; U)

人間像と教育・その理論
上田 薫編 明治図書 1969
(新371; U)

Research in education.

最新進路指導事典
伊藤祐時等編 第一法規 1967
(新375.2; S)

戦後日本の教育改革 全10巻
海後宗臣監修 東京大学出版会
(新372.1; S4)

社会教育(教育学叢書 第16巻)
確井正久編著 第一法規 1970

社会教育概説
永杉喜輔 藤原英夫編著
協同出版 1967 (新379; N)

社会教育法制研究資料 1—Ⅻ
日本社会教育学会 社会教育法
制研究会編 社会教育法制研究
会 1971

社会教育事典
河野等編著 帝国地方行政学会
1971

社会教育の技術
平沢・日高編 全日本社会教育
連合会 1967

社会教育法の成立と展開(日本の社会
教育 15集)
吉田 昇編 東洋館 1971

進路指導
増田幸一 伊藤 博編 創元社
1967 (新375.2; M2)

心身障害児教育講座
伊藤隆二著 福村出版 1971

市民のための生涯教育
吉田 昇著 日本放送出版 1970

生涯教育
森 隆夫編著 帝国地方行政学
会 1970 (新379.1; M)

集団の教育
庄原市教育委員会編 部落問題
研究所 1963

続・外国の社会教育施設
古木弘造編著 光文書院 1967

《自然科学一般》

衛生管理
労基局編 中央労働災害防止協
会

疫学総論
山本俊一著 文光堂 1970

現代精神薄弱児講座
三木・辻村編 日本文化科学社
1971

五人のカルテ
マイクル・クライトン著 早川
書房 1971

医学のすすめ(学問のすすめ 14)
川上武 松田道雄編 筑摩書房
1969 (新490.7; K3)

子供のからだ
シュトラウツ著 創元社 1952

工業文明の誕生と現代世界
ネフ著 未来社

固体の化学 (広川化学シリーズ 26)
Andrew K. Galwey 著
高島良正監訳 広川書店 1969
(新428.4; G)

目でみる脳

時実利彦著 東大出版会 1969

人間機械論 —サイバネティクスと
社会—

N. Wiener 著 池原訳 みす
ず書房 1949 (新401; W-2)

人間の歴史 全6巻

安田徳太郎著 光文社 1951—
57 (旧909; Y 4)

脳 の 話

時実利彦著 岩波

脳のはたらき

吉井直三郎著 講談社 1969

乳幼児の精神衛生

ジョン・ボウルビー著 黒田実郎
訳 岩崎学術出版社 1968
(新493.93; B3)

Physical organic chemistry.

Hammet 著 McGraw-Hill
1970

産業における精神衛生 (精神科学全
書 11)

A. ミクリアン・テイラー著
中村 豊訳 岩崎学術出版社
1967

世界の医学教育

中川米造著 医局薬出版 1971

世界の医療制度

厚生省編 医局薬出版 1962

社会のなかの医学

高橋暁正著 東大出版会 1969

自然界における左と右

マルティン・ガードナー著 坪
井忠二, 小島 弘共訳 紀伊國
屋書店 1971 (新429; G)

創造性の科学 —図解・等価変換理論
入門—

市川亀久彌著 日本放送出版協
会 1970 (新401; I 4)

胎生形態学 —初期胚生と人の器官発
生— 全改訂第4版

関 正次著 杏林書院 1965
(新491.2; S)

《数 学》

新しい数学の構造

J. G. ケメニー等著 矢野健太
郎訳 ダイアモンド社 1967

微分方程式を中心とした微分積分学

一松 信著 裳華房 1971
(新413.3; H2)

微分方程式論 (現代数学講座)

福原満州雄 佐藤徳意著 共立
出版

COBOL プログラミング入門 (3)

(EDPS 入門シリーズ)
日本電気情報処理教育部編
日本能率協会 1969

大学演習ベクトル解析

矢野健太郎 石原 繁共著
裳華房 1964 (新413.52; Y)

代数学と幾何学

矢野健太郎著 裳華房

FORTRAN プログラミング入門 (2)

(EDPS 入門シリーズ)
日本電気情報処理教育部編
日本能率協会 1969

現代の古典解析

森 毅著 現代数学社

行列と行列式 (数学選書 1)

佐武一郎著 裳華房 1964
(新411.3; S2)

常微分方程式 新版

ポントリヤーギン著 千葉克裕
訳 共立出版

常微分方程式の解法

木村俊房著 培風館 1958

科学者・技術者のための基礎数学

矢野健太郎 石原 繁著 裳華
房

確率論とその応用 上・下

フェラー著 河田龍夫監訳
紀伊國屋 1960~61

確率論とその応用 2 上・下

フェラー著 河田龍夫監訳
紀伊國屋 1969~70

待合せ理論入門

ヒンチン著 森村英典訳 広川
書店1959

マトリックス

森 毅著 明治図書

プログラム学習によるCOBOL I—V

日本電信電話公社編 電気通信
協会 1968

プログラム学習による FORTRAN

日本電信電話公社編 電気通信
協会 1968 (新418.6; N4-2)

最新代数学と幾何学

滝沢精二 広川書店

《物 理 学》

物理化学

井本立也著 朝倉書店 1970

物理数学 I・II

小平吉男著 現代工学社 1971

物理学読本 第2版

朝永振一郎 宮島竜興共編
みすず書房 1969 (新420; T2)

大学演習 力学

山内恭彦 末岡清市共編 裳華
房 1966 (新423; Y-2)

エンタルピ 組成線図 (工業物理化学
シリーズ II-2)

江崎正直著 共立出版 1969

一般力学 増訂第3版

山内恭彦著 岩波 1963
(新423; Y)

個体の熱力学

スワリン著 上原邦雄等訳
コロナ社 1967

レオロジー (岩波全書 249) 中川鶴太郎著 岩波 1965 (新428.3; N)	ミッシング・リンクの謎 ダート著 みすず書房 1960	《電気工学》
力学 増訂新版 ランダウ=リフシッツ著 広重 徹 水戸 巖訳 東京図書 1970 (新423; L-1a)	人間の来た道 一人類学入門— (アメリカ自然博物館科学叢書) W. ハウエルズ著 石田周三 石田アヤ訳 創元社 1950 (旧567; H7)	アナログ回路(電子回路設計シリーズ) 三浦武雄 横沢典男著 日刊工 業新聞社 1969 (新549.3; M5)
力学 スレイター フランク著 丸善	人間の生物学 (文庫クセジュ) シュレデール著 白水社 1966	新しい電池 吉沢四郎編 東京電機大学出版 1970
流体力学 (岩波全書) 今井 功著 1970	人間とはなにか (岩波新書) J. B. S. ホールデン著 八杉龍 一訳 1952 (旧561; H2)	C400形交換設備 (技術叢書第5集) 廣田憲一郎著 電気通信協会 1967
流体力学序説 富田幸雄著 養賢堂 1971	人間はどこまで動物か ルトマン著 岩波 1961	超音波回路 (電子回路設計シリーズ) 石渡昭一 谷沢公彦 谷村伸一 著 日刊工業新聞社 1968 (新549.9; I)
Scientific foundation of vacuum technique. 2nd ed. S. Dushman & J. M. Lafferty 編 John Wiley 1962	小解剖学 改訂版 西 成甫著 金原出版 1959 (旧591; N-2)	電話宅内設備 (技術叢書第4集) 水沢慶太郎著 電気通信協会 1966
初等力学 (岩波全書) 坂井卓三著	《工学・一般工業》	電気化学実験法 改訂版 吉沢四郎編 いずみ書房 1971
	海水の化学 (海洋科学基礎講座 10) 堀部純男等著 東海大学出版会 1970 (新452; K3)	データ伝送回路 (電子回路設計シリー ズ) 林 龍彦 藤森昇治 鹿又光 男著 日刊工業新聞社 1968 (新547.51; H)
《生物学》	工学基礎熱力学 谷下市松著 裳華房 1971 (新501.26; T-3)	データー通信システム入門 (EDPS 入門シリーズ) 日本電気情報処理教育部編 日本能率協会 1969
人についての生物学 I・II 田宮 博等著 共立出版 1958	工学のための熱力学 後藤佐吉著 朝倉書店 1970 (新501.26; G3)	デジタル制御回路 (電子回路設計 シリーズ) 原田尚文 島田良作著 日刊工 業新聞社 1968 (新549.3; H2)
人の進化 近藤四郎著 みすず書房 1961	内燃機関工学 古浜庄一著 産業図書 1970	半導体IC論理回路 (電子回路設計シ リーズ) 片方善治 生沼徳二 木下英実 著 日刊工業新聞社 1969 (新549.3; K5-2)
人の進化 ワイデンライヒ著 岩波 1953	内燃機関の実験と計測 内燃機関編集委員会編 山海堂 1969 (新533.4; N3)	半導体の基礎技術 「物性」編集委員会 槇書店 1966—
遺伝学に基づく生物の進化 駒井 卓著 培風館 1963 (新467.5; K)	熱機関工学 西脇仁一編著 朝倉書店 1970 (新533.1; N2-2)	半導体工学演習 1 (最新電気工学演 習集成) 田中昭二 小林嶺夫共著 学献社 1967 (新549.8; T3)
人類を主とした遺伝学 駒井 卓著 培風館 1962	人間機械論 —サイバネティックスと 社会— ノバート・ウィーナー著 池原 止戈夫訳 みすず書房 1955 (旧650; W-2)	磁性体・誘電体の物性工学 (物性工学 講座6) 高木 豊 沢田正三共著 オー ム社 1967
人種 (現代科学叢書 46) クーン ガーン バードセル著 須田昭義 香原志勢訳 みすず 書房 1957 (旧568; C3)		
人体の話 小川鼎三訳 タイムライフ社		

広帯域信号回路 (電子回路設計シリーズ)
片方善治著 日刊工業新聞社
1968 (新549.34; K)

強誘電体
川辺和夫著 共立出版

マイクロ波回路 (電子回路設計シリーズ)
石井宗典等著 日刊工業新聞社
1969 (新549.3; M6)

マイクロウェーブ通信 (技術叢書第3集)
松本高士著 電気通信協会
1964

システム設計入門 (EDPS 入門シリーズ)
日本電気情報処理教育部編
日本能率協会 1969

トランジスタ高周波回路 (電子回路設計シリーズ)
鈴木五郎 松井孚夫 久保大次郎著 日刊工業新聞社 1968
(新549.39; S)

トランジスタパルス回路 (電子回路設計シリーズ)
片方善治 木納 崇 金子豪男著 日刊工業新聞社 1968
(新549.3; K5)

通信用電源 (技術叢書第2集)
原田安雄著 電気通信協会

通信用ケーブル (技術叢書第1集)
橋本真澄著 電気通信協会 1965

新版有線通信工学
小島 哲 大谷 薫 辻 俣二著
電気書院 1969

《工業化学・化学工学》

超微量成分分析 I・II
産業図書 1971 (新433; C)

液体物性と無機溶液反応 (工業物理化学シリーズI-11)
井上嘉亀著 共立出版 1969
(新571.01; I)

現代化学シリーズ
東京化学同人 1960—
(新430.8; G)

反応工学
Walas 著 大竹等共訳 丸善
1965

反応工学計算法
井本立也編 朝倉書店 1963
(旧660.92; I)

化学反応の速度論的研究 上・下
鍵谷 勤著 化学同人 1970
(新431.34; K)

化学熱力学 —自由エネルギーの理論とその応用—
水谷嘉之著 丸善 1956
(旧531.6; M)

化学熱力学概説 (工業物理化学シリーズI-1)
諸住高著 共立出版 1969
(新431.61; M2)

化学熱力学入門
ナッシュ著 北原文雄訳 広川書店 1969

新版工業化学概論 上
功刀・吉沢・田村著 丸善 1969

ものをきれいにする方法 (「物性」実験技術シリーズI)
「物性」編集委員会 槇書店
1969

Physical organic chemistry.
Louis P. Hammett 八雲書店
1940 (旧531; H)

Thermodynamics
K. S. Pitzer A. L. Brewer 著
Mcgraw-Hill 1961

統計熱力学入門(広川化学シリーズ25)
Leonard K. Nash 著 北原文雄訳 広川書店 1969
(新431.61; N)

Unit process in organic synthesis.
P.H. Groggins 著
International student edition

《産 業》

China trade prospects and U. S. policy.

A. Eckstein 著 Praeger 1971
大規模時代の終り —多元化する産業組織—
中村秀一郎著 ダイヤモンド社
1970

Direction of trade.
International Monetary Fund

技術革新と日本農業
神谷慶治編 大明堂 1969
(新612.1; K6-2)

変貌する産業社会
レイモン・アロン著 荒地出版
1970

イギリス農業革命史論
楠井敏朗著 弘文堂 1969
(新612.33; K2)

十八世紀イギリスにおける農業問題
ハバカク著 未来社

開発と援助の構想
ピアソン著 大来訳 日本経済新聞社 1969 (新333.8; C)

講座現代農産物流通論 全6巻
桑原正信監修 家の光協会
1969—71 (新611; K)

日本農業と経済成長
川野重任 加藤 談編 東京大学出版会 1970
(新612.1; K3-2)

日本産業と寡占体制
中村秀一郎 杉岡碩夫 竹中一雄共著 新評論 1966
(新602.1; N3)

農業革命論
飯沼二郎著 未来社 1967
(新612.1; I3)

農業近代化の理論
T.W.シュルツ著 逸見謙三訳
東京大学出版会 1966
(新611; S2-2)

産業構造論
篠原三代平著 筑摩書房

成長メカニズムと農業
農政調査委員会編 御茶の水書房
1970

新稿日中貿易通信文
矢野春隆著 光生館 1971

食品流通の経済分析 —競争と価格形成—
森 宏著 東洋経済新報社 1970
(新673.5; M2)

将来の食糧と農業
産業計画会議編 大成出版会

《芸 術》

アイルランド演劇研究
山本修二著 あぼろん社 1968
(新772.33; Y)

美学事典
竹内敏雄編 弘文堂 1965
(新701; B2)

<p>チェーザレ・ボルジア 塩野七生著 新潮社 1970</p> <p>演劇芸術の問題点 山本修二著 あぼろん社 1971</p> <p>演劇学の基本問題 小島元雄著 風間書房 1969 (新770.1; O2)</p> <p>演奏の論理 土田貞夫著 理想社 1965</p> <p>ギリシャ・ローマの演劇 新関良三著 東京堂 1960 (旧793; S10)</p> <p>非在の響き 土田貞夫著 カワイ楽譜 1969</p> <p>「いき」の構造 九鬼周造著 岩波 1960 (旧701; K25)</p> <p>Masterpieces of the modern theater; Scandinavian theater. Robert Corrigan 著 Collier Books 1967</p> <p>音楽社会学 ウェーバー著 安藤・池宮・角 倉訳 創文社 1968</p> <p>音楽創造の美学 ジゼル・ブルレ著 海老沢 敏 笹渕恭子共訳 音楽之友社 1969 (新760.1; B)</p> <p>音楽と文学 シュタイガー著 芦津丈夫訳 白水社 1967</p> <p>音楽史の哲学 1600—1960 ウォレン・ドワイト・アレン著 福田昌作訳 音楽之友社 1968 (新762.05; A-1a)</p> <p>音と思索 野村良雄先生遷厝記念行事実行 委員会編 音楽之友社 1969 (新760.4; N)</p> <p>ルネサンスとバロックの音楽 ブルーメ著 和田・佐藤訳 白水社 1971</p> <p>Schubert, musik and lyrik. T. G. Georgiades 著 Vanden- hoeik and Ruprecht 1967</p> <p>世界音楽史 —四つの時代— ヴァルター・ヴィオラ著 柿木 吾郎訳 音楽之友社 1970 (新762; W)</p>	<p>世界宗教音楽史 野村良雄著 春秋社 1967 (新765; N)</p> <p>Le Temps musical; essai d'une esthétique nouvelle de la musique. Tome 1,2 Gisèle Breket. 著 Presses Univ. de France 1949 (旧781; B16)</p> <p>《語 学》</p> <p>A Bibliography of American doctoral dissertations in linguistics, 1900—1964. P. R. Rutherford 著 Center for Applied Linguistics 1968</p> <p>文体美学 —批評の一方法として— 鍋島能弘著 篠崎書林 1966 (新801.6; N)</p> <p>増補中国の文字改革 さねとう けいしゅう著 くら しお出版 1971</p> <p>中国語への招待 安藤彦太郎 新島淳良著 大学 書林 1965 (新820; A)</p> <p>中国語会話入門 大河内康憲著 海文堂 1968</p> <p>中級フランス語・フランス現代作家10 人集 土居・加納・中島・田島著 昇龍堂 1971</p> <p>英語論文の手引 原田敬一訳 北星堂書店 1971</p> <p>フランス文法事典 朝倉季雄著 白水社 1967 (新855; F)</p> <p>フランス文法覚え書 朝倉季雄著 白水社 1967 (新855; A)</p> <p>フランス基本語辞典 マトレ著 野村・滑川訳 白水 社 1967</p> <p>フランス語への招待 田辺 保著 至誠堂 1970</p> <p>フランス語のこころ 田辺 保著 至誠堂 1969</p> <p>フランス語初級文法クラス 田辺 保著 新東京書房 1965</p> <p>現代語助動詞の史的的研究 吉田金彦著 明治書院 1971 (新815.5; Y)</p>	<p>言語学と日本語問題 くろしお出版 1971</p> <p>語彙史 (講座国語史第3巻) 阪倉篤義著 大修館書店 1971</p> <p>平安朝文法史 山田孝雄著 寶文館 1952 (旧891.4; Y-5)</p> <p>漢字の運命 倉石武四郎著 岩波 1952</p> <p>基準ふらんす文典 篠田俊蔵 佐藤房吉共著 第三 書房 1966 (新855; S)</p> <p>NHK 中国語入門 相浦 果著 日本放送出版協会 1969</p> <p>奈良朝文法史 山田孝雄著 宝文館 1954 (旧891.4; Y-6)</p> <p>日本文法講座 正統10巻 明治書院 1957 (旧891.4; M17)</p> <p>スタンダードフランス語講座 全8巻 朝倉季雄監修 大修館 (新850.8; S)</p> <p>《文 学》</p> <p>American poetry. 福田・刈田編 金量堂</p> <p>アヌイ作品集 白水社 1957 (旧862; A2-2)</p> <p>文学の理論 R. ウェレック A. ウォーレン著 太田三郎訳 筑摩書房 1967 (新901; W2-2)</p> <p>文学と宗教の間 佐藤泰正 国際日本研究所 1968 (新910.26; S-2)</p> <p>文学史と文芸学 マール著 天人社 1930</p> <p>The Classical tradition. Gilbert Highet 著 Oxford Univ. Press 1949</p> <p>A Critical history of English literature. David Daiches 著 Secker & Warburg 1969 (新930.2; D)</p>
---	---	---

- ドイツ表現主義 全5巻
前田敬作等訳 河出書房新社
(新948.7; D)
- ドストエフスキ論
バフケン著 冬樹社 1968
- English literature of the late
seventeenth century.
James Sutherland 著 Oxford
Univ. Press 1969
- ファウスト (ゲーテ全集4, 5巻)
改造社 1937-39
(新942; G2-4)
- 現代のギリシャ悲劇 (復活と創作Ⅱ)
新関良三著 東京堂 1968
- ゲーテとベートーヴェン (新潮文庫)
ロマン・ローラン著
- A Guide to English literature.
F. W. Bateson 著 Longmans
1968
- グリム兄弟
高橋健二著 新潮社 1968
(新940.28G; G3t)
- 比較文学講座Ⅰ-Ⅲ
中島健蔵等編 清水弘文堂 1971
(新901.9; H)
- 百人一首評解
石田吉貞著 有精堂 1957
- 評伝夏目漱石
荒正人著 実業之日本社 1960
(旧810.99K; N-4)
- イギリス文学
児玉実用著 ミネルヴァ書房
1970 (新930.1; K2)
- An Introduction to Scandinavian
literature from the earliest
time to our day.
Elias Bredsdorff 等著 Ejnar
Munksgaard, 1951
- ジロドウ作品集
白水社
- ジョセフ・フーシェ (ツヴァイク全集
9)
ステファン・ツヴァイク著 み
すず書房 1961 (新948; Z)
- 殉教の美学
磯田光一著 冬樹社 1964
(新910.26; I2)
- カフカ全集 全6巻
マックス・プロート編 新潮社
1968 (新943; K2)
- 閑吟集研究大成
浅野建二著 明治書院 1968
(新911.64; A)
- 賢人ナータン
レッシング著 岩波
- 北村透谷研究
平岡敏夫著 有精堂 1967
(新910.28K; K3h)
- 続北村透谷研究
平岡敏夫著 有精堂 1971
(新910.28K; K3h)
- この人を見よ
マーサ N. タッカ著 創文社
1970
- Literary criticism; a short
history.
Wimsatt & C. Brooks 著
Knopf 1964
- 萬葉集注釈 全20巻
澤瀉久孝著 中央公論社
1959-69 (新911.124; O)
- 明治の作家
猪野謙二著 岩波 1966
(新910.28; I)
- 明治期の文芸評論
谷沢永一著 八木書店 1971
(新910.26; T-3)
- Middle English romances.
A. C. Gibbs 著 Edward
Arnold 1966
- 夏目漱石 増補版
江藤淳著 勁草書房 1965
(新910.28K; Ne)
- 夏目漱石 (近代日本の思想家6)
瀬沼茂樹著 東京大学出版会
1962 (旧810.91K; N-8)
- 夏目漱石
有精堂 1970
- 日本文学研究資料叢書
日本文学研究資料刊行会編
有精堂 (新910.8; N2)
- 日本文芸の様式と展開 (岡崎義恵著作
集2)
宝文館 1969 (新910.8; O2)
- 日本近代詩 (比較文学講座Ⅱ)
中島・太田・福田編 清水弘文
堂 1971
- 日本近代小説 (比較文学講座Ⅲ)
中島・太田・福田編 清水弘文
堂 1971
- オスカー・ワイルドの生涯
平井 博著 松柏社 1966
(新930.28J; Wh)
- オーウェル著作集Ⅰ-Ⅳ
G. オーウェル著 平凡社 1970
- A Panorama of American
literature.
田島・松本著 朝日出版社 1969
- A Panorama of English literature.
町野・荒井著 朝日出版社 1969
- 連歌史の研究
島津忠夫著 角川書店 1969
(新911.2; S)
- 作家以前の漱石
吉田六郎著 勁草書房 1966
(新910.28K; Ny)
- Selected literary essays.
L. S. Lewis 著 Cambridge
Univ. Press 1969
- 詩人 伊東静雄 (新潮選書)
小高根二郎著 新潮社 1971
(新910.28M; Io-2)
- 新古今和歌集全註解
石田吉貞著 有精堂 1967
(新911.145; S)
- 昭和文学史論
小笠原克著 八木書店 1970
(新910.26; O8)
- 逍遥・鷗外 一考証と試論一
関 良一著 有精堂 1971
(新910.28J; Ts)
- ソロモンの指環
ローレンツ著 日高訳 早川書房
1970
- 改稿漱石の精神分析
北垣隆一著 北沢書店 1968
(新910.28K; Nk3)
- 漱石私論
越智治雄著 角川書店 1971
(新910.28K; No2)
- 漱石とその時代 第一部・第二部
(新潮選書)
江藤 淳著 1970
(新910.28K; Ne-3)
- T. S. エリオット記念論文集
平井・トムソン編 研究社 1966
- 20th century American authors.
大橋・小山編 金量堂
- ヴァレリー全集 全12巻
落合太郎等監修 筑摩書房
1967-68 (新951; V2-2)
- 若き日の森鷗外
小堀桂一郎著 東京大学出版会
1969 (新910.28K; Mk2)

やく
訳

けん
鍵

「訳鍵」 藤林泰助編 文化7年(1810) 本文 乾, 坤2巻 訳鍵凡例1巻
和紙袋綴じ 縦 25.2cm × 横 17.6cm
乾 A-OFF 1-159丁
坤 OFF-Z 160-294丁 薬名 1-33丁
凡例 27丁(実際には26丁)

江戸期における蘭学は、江戸と長崎を中心に発達し、当時刊行された蘭日辞書も、その二つの系統に分かれている。ここにとりあげた「訳鍵」は江戸系に属し、わが国で刊行された蘭日辞書のうちで二番目に古く、蘭学の発達に大きく貢献した辞書といわれる。

最も古いのは「波留麻和解」(通称「江戸ハルマ」)で、フランソワ・ハルマ(François Halma)の蘭仏辞書を底本として、稲村三伯(海上随鶴)が中心になって、編纂したものである。この辞書は収録語数約8万といわれ、30部刊行されている。蘭学入門者にとって、当初これが唯一の辞書であったが、収録語数が多いため、書写にあまりに時間を要し、折角蘭学を志ざしながら途中多くの人が廃学していった。このような状況に着目し、初学者の学習の便を意図して「江戸ハルマ」を約3万語に要約し、刊行されたのが「訳鍵」であり、「江戸ハルマ」の要約版ともいべきものである。しかし、100部限定出版であったために、長期に需要を満たすことができず、文政7年(1824)に活字版の所有者中沢権之介が、さらに100部再版している。この再版は、初版に比して本型、紙質がやや異なるといわれる。

当館所蔵のものは、昭和33年1月荒木和一氏の蔵書を寄贈されたもので、表紙に初版と記されているが、この表紙は後に付けかえられたものらしく、扉がないのは残念である。永嶋大典著「蘭和・英和辞書発達史」によると、初版の本文は25.6cm×18cm、乾(A-N)1-158丁、坤(Nの中途-Z)159-294丁とされており、当館のものと異なっているのは、上記の出版経過によるものであろうか。編者の藤林泰助(字・淳道、号・普山)は、三伯の門人で京都府出身者である。彼は本書の他に「和蘭語法解」3巻をも刊行し、蘭学史上に少なからぬ業績を残しており、京都に蘭学をひろめたのもこの人といわれる。

なお、「訳鍵凡例」は後に独立して「蘭学選」となり、本文は広田憲寛が、「和蘭字集」(長崎系)を参考に改訂増補し、安政4年(1857)に「改正増補訳鍵」を刊行している。



A.	7	AAM.	業は
AAF.	茶飲	beed.	業
ich.	我	heyn.	君
AAGje.	我	banig.	業
AALi.	我	cgig.	業
ijen.	我	AAN.	業
AAK.	我	ademen.	業
Be.	我	beelen.	業
beroogen.	我	beeld.	業
AAL.	我	blak.	業
dunsh.	我	heyn.	業
einde.	我	beelde.	業
brk.	我	beherren.	業
mees.	我	bliden.	業
meefroier.	我	bieden.	業
subaffenierkamer.	我	blaanen.	業
oud.	我	blyven.	業
svk.	我	baun.	業
chaar.	我	bercken.	業
h.	我	brengen.	業
tefteje.	我	brifchen.	業

あとがき

“びぶりおてか” 11号をお届けいたします。今回は、一般教育科目、外国語科目、保健体育科目、専門教育科目等を含めて、全教科にわたり直接、講議と関係のある図書について教員各位から推薦いただいた図書リストを特集いたしました。すでに購入済みの図書については、請求記号を付しておきましたので、大いに利用していただければ幸いです。

“びぶりおてか” 同志社大学図書館報 No.11. 1972年2月1日 発行
発行 同志社大学図書館 京都市上京区今出川通烏丸東入 電話 211-2311
編集責任者 前川嘉門